



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (JL 319 - 05 - 1 - 12)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コロンビア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educacion Cientifica		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 平和構築	
中・小分類: 中等教育		課題: 国内避難民等社会的弱者支援	
プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援プ			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION		
	2) 配属先名 (日本語) キンディオ大学 (現地公用語) Universidad de QUINDIO		
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ)から 西 方向 316Km キンディオ県アルメニア市 主要都市(アルメニア市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8歳から15歳までの生徒数約220名、教師数32名から成る県立大学付属初等中等学校。授業は月曜日から金曜日までの8:00~12:00・14:00~16:00、土曜日の8:00~16:00まで。 休暇は前期と後期の終了時に各15日間。年間予算は約1000万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は地方都市における社会的発展の活力の源として15人教室単位の幼少年グループに科学学習への動機付けを行うことを主たる目的として、日本の学校と同様の理数科プログラムの普及を図りたいという要望から、隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同校の理数科教師として、以下の活動を行なう。 1、実験、実習を取り入れた授業の計画作成と展開。 2、同校の理数科教員に対し理科実験を取り入れた指導要領作成への支援と実験・実習を取り入れた授業実施への協力を行なう。 また、科学分野における日本の技術の紹介や遊びを取り入れたスポーツ、ゲーム、レクリエーション等の文化的活動への支援も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キンディオ大学内施設にある生物学・化学・物理学・電気電子学の実験研究室。 実験器具(ピーカー、フラスコ、エアレイル、フレッチャー、試験管、動力計、屈折計、滑車等):北米製		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 9歳から45歳までの教育実習生を含む32名の教師。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ・		
概況	気候(温帯) 気温(°C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 金子 雄大

要請番号 (JL 413 - 05 - 1 - 10)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [英 語]) science and mathematics education			1 18年度1次隊	年 月 から
2 18年度2次隊	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 初等・中等教育授業改善	
中・小分類: 中等教育		課題: 初等・中等教育の授業改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州教育局 (現地公用語) Division of Education, East New Britain Province				
	2) 配属先名 (日本語) 聖メリー高校 (現地公用語) St. Mary's Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北東方向 770Km 東ニューブリテン州ヴナカナウ 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック教会系で公立の普通科男子高校。1947年創設。2005年にトップアップ(最終学年引き上げ)と呼ばれる学生再編が完了し、受け入れ学年が7~10年生(日本の中学1年生から高校1年生まで)の4学年から現在は9~12年生(中学3年生から高校3年生まで)の4学年に完全移行している。教員数28名、学生数約550名。9年生4クラス、10年生6クラス、11・12年生各2クラス。年間予算55,900キナ(約200万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAでは同国の初等・中等教育段階一環の理数科授業改善に取り組んでいる。同国の教育は板書・暗記中心、特に理数科は理論が中心で、現地教師は概して教科知識・計算力が不十分のほか、実験器具・医薬品等の不足も手伝って、苦手な実験はほとんど行わない。同校へは、就学率向上を狙いとするトップアップに伴う慢性的教員不足を理由に派遣協力をしてきたが、理科実験案の考案を含め、教科知識・手法の共有を通じた同僚理数科教師の支援を行うとともに同校に卒業生を送り出している隣接小学校に派遣予定の隊員と連携を図り、生徒の理数科にかかる基礎学力向上を図ることを目的に継続派遣をすることとした。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①9~12年生を対象に理科及び数学の授業を行う(担当学年、教科については配属先と協議)。②限られた器具・材料を活用した実験案を現地教師と協力し考案する。③教科別校内研修を支援するとともに、同僚教師に対し、教科知識・教授手法、理科準備室(器具・薬品類)管理手法の共有を図る。④担当副校長との協議のもと、同校に卒業生を送り出している隣接小学校に派遣予定の隊員と連携し、初等・中等一貫で生徒の基礎学力の向上を図ると共に、学校間の協力体制(小学校の校内研修にかかる高校側の支援)の確立を促す。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室および準備室、試験管100本以上、顕微鏡10台、各種薬品、ピーカー20個など。同国はの自然が多様かつ豊かで素材の宝庫だが、実験器具類は限られるため身近にあるものや廃材の活用、器具の自作など創意工夫が求められる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師20~50歳代、実務経験2~25年程度。 生徒15~22歳、学習内容は日本の中学から高校レベルだが、習熟度にはばらつきがある。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ ピジン 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 大卒(理系) 理由: 日本の中高生レベルの理数科を指導するため				
概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV 日 S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 17 年 2 月 5 日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号 (JL 425 - 05 - 0 - 05)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ソロモン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [英 語]) science teacher			1 18年度 1 次隊	年 月 から
2 18年度 2 次隊					
3 18年度 3 次隊					
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources Development				
	2) 配属先名 (日本語) ルアバツ中高校 (現地公用語) Ruavatu Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都 (ホニアラ) から 南東 方向 50 Km ガダルカナル州ルアバツ 主要都市 (ホニアラ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1 からForm7まであり、Form1 からForm3が日本の中学生、Form4から5までが高校生レベルとなる。Form6 とForm7 の履修は大学進学のための条件となっており、進級するには全国試験に合格する必要がある。配属先はガダルカナル島にある州立中高校で、今年からForm6クラスが新設された。生徒数600名(全14クラス)の全寮制で教師数は24名。協力隊はこれまで理数科教師と体育教師を各1名派遣している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティ中学(Form1ーForm3のみ)の新設、および国立・州立中高校のForm6・7増設が相次ぎ教師不足が深刻な問題となっている。ソロモン国内の理数科教師はもともと数が少なく、特に高学年のクラスを教えることができる人材の確保が緊急な課題となっている。配属先でも、今年から新設されるForm6 x 2クラスを指導する理科教師を緊急に求めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 Form 5 2クラスに対する週4時限の生物授業 Form 6 2クラスに対する週8時限の生物授業 授業は英語で行う。担当する授業時間数は、計24時限(1時限は40分)となる。Form6のクラスで週3日、2時限の授業があるが、これは実験や野外研究を予定したものである。他の教師との話し合いにより、他の理数科目やクラスの担当をすることも可能である。 同僚教師の経験が少ないことから、同僚教師への技術指導も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 前任の理数科教師隊員が理科観察・実験器具を揃えていたが、ここ5年間の内乱中に機材の破壊・盗難が相次いだ。不揃いながら残っている実験器具もあるが、隊員派遣後再整備をする必要がある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師3名: 20代短大(教育)新卒、20代短大(教育)卒・経験2年、20代PNG大学(理学)卒・経験2年				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ピジン 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系又は教育) 理由: 高校2、3年生レベルの生物授業を担当する。				
概況	気候 (熱帯雨林) 気温 (25 - 33 °C位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年2月24日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号(JL 425 - 05 - 0 - 11)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ソロモン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) science and mathematics education			1 18年度1次隊	年 月 から
大分類:	分野:	2 18年度2次隊	3 18年度3次隊		
中・小分類:	課題:	プログラム名:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resource Development				
	2) 配属先名 (日本語) ヴォヌヌ中高校 (現地公用語) Vonunu Provincial Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(ホニアラ)から 西 方向 400Km ウェスタン州ベララベラ島ヴォヌヌ 主要都市(ギゾ)までの交通手段及び所要時間(ボートで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1 からForm7まであり、Form1からForm3が日本の中学生、Form4から5までが高校生レベルとなる。Form6 とFrom7 の履修は大学進学のための条件となっている。配属先はウェスタン州ベララベラ島にある州立中高校で、生徒数は320名。全寮制で、Form1からForm6まで計8クラスあり、教員数は18名。協力隊はこれまで理数科教師1名を派遣している。他の中高校と同様、年間の学校運営費200万ソロモンドルの半分はEUが支援している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティ中学(Form1ーForm3のみ)の新設、および国立・州立中高校のForm6・7増設が相次ぎ教師不足が深刻な問題となっている。ソロモン国内の理数科教師はもともと数が少なく、特に高学年のクラスを教えることができる人材の確保が緊急な課題となっている。配属先でも、高校生レベルのクラスを指導する理数科教師を緊急に求めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 Form 4. 5 各2クラスに対する週28時限(7時限x4クラス)の物理・生物・化学授業 授業は英語で行う。週28時間の授業担当はあくまでも配属先の希望であり、配属先教師との分担やクラス数の少ないForm1-3への担当変更など話し合いにより変更が可能である。赴任当初の担当は20時限程度が適当かと思われる。数学への担当変更も可能。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター1台。前任者が揃えた顕微鏡、人体模型など理科観察・実験器具がかなり残されている。理科室(1部屋)も整備されている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師2名: 20歳代 短大(教育)卒 経験4年、 20歳代 PNG大学(地学)新卒 数学教師2名: 30歳代 短大(教育)卒 経験9年、 20歳代 短大(教育)卒 経験1年		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ピジン 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理系または教育 理由: 高校生レベルの理数科授業を担当する。				
概地域	気候(熱帯雨林) 気温(25-33 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年3月14日

調査者名: 高木 哲也

要請番号 (JL 425 - 05 - 0 - 14)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ソロモン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Science and Mathematics Education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 教育・人材育成		プログラム名: 教育機会拡大プログラム			
中・小分類:	課題: 初等中等教育環境整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resource Development					
	2) 配属先名 (日本語) チョイセルベイ州立中高校 (現地公用語) Choiseul Bay Provincial Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都(ホニアラ)から 北西方向 450Km チョイセル州タロ島タロ市郊外 主要都市(タロ市)までの交通手段及び所要時間(ボートで約 0.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1~7まであり、Form1~3までが日本の中学校、Form4~5までが高校生レベルに相当する。Form6~7の履修は大学進学のための条件となっており、進級するには全国試験に合格する必要がある。配属先はチョイセル州にある州立中高校であり、Form1~6までのクラスがある。生徒数は300名のうち殆どが寮生である。教師数は13名。年間予算は約750万円(うち300万円はEUからの援助)。協力隊はこれまでに理数科隊員2名を派遣。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティー中学(Form1~3のみ)の新設、国立・州立中高校のForm6・7の増設が相次ぎ、教師不足が深刻な問題となっている。従来からソロモン国内の理数科教師は不足しており、特に高学年のクラスを教えることのできる人材の確保が緊急の課題となっている。配属先でも、Form4~6までの高学年の理数科(特に物理、数学)を教えることのできる教師が不足しており、今回の隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・Form3~6までのクラスに対する理科授業(主に物理を担当) : 理科授業では実験等を取り入れた授業の実施も期待されている。 ・Form3~6までのクラスに対する数学授業 授業は英語で行い、最低24時限(1時限は40分)を担当することになる。 理科に関しては生物、化学等も教えられたいことが望ましいが、隊員が赴任後に本人の適正等を考慮して、担当教科、担当クラス、時間等は、学校および同僚教師間との話し合いにより、決定することになる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人体模型、顕微鏡、上皿天秤、ビーカー、化学薬品等の実験用機材一式が揃っている。また、理科実験室も整備されている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校教師は全部で13名。その内、理科教師2名、数学教師2名であり年齢は20~30歳代の男性で短大(教育)卒業である。理科教師は物理、生物、化学、地学のすべての教科を教えている。				6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: A) ○ ビジン 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系又は教育) 理由: 高校生レベルの理数科の授業を担当するため					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25-33 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月5日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号 (JL 425 - 05 - 0 - 15)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ソロモン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) science and mathematics education			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類:		分野:		プログラム名:	
中・小分類:		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源開発省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resource Development				
	2) 配属先名 (日本語) ピルピル中高校 (現地公用語) Piru Piru Community High School				
	3) 配属先所在地 首都(ホニアラ)から 東 方向 220Km マキラ州ウラワ島ピルピル 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1 からForm7まであり、Form1 からForm3が日本の中学生、Form4から5までが高校生レベルとなる。Form6 とFrom7 の履修は大学進学のための条件となっている。配属先はウラワ島(人口5000人)にある唯一の中高校(コミュニティー・スクール)で、生徒数は約310名。生徒の75%が寮生で、Form1からForm5まで計6クラス(Form1のみ2クラス)あり、教員数は14名。日本政府が太陽光発電・通信設備を支援している他、EU、豪州の支援も受けて				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティー中高校の新設、および国立・州立中高校のForm6・7増設が相次ぎ教師不足が深刻な問題となっている。ウラワ島は産業未発展の僻地であり、経済的に恵まれない地方の子弟が通うコミュニティー中高校は、国立・州立中高校に比べ設備・予算の面でハンディがあるため教師の確保にも苦勞している。配属先には、現在理科教師1名、数学教師1名がいるが、計6クラスの授業を一人で担当するのは無理がある上、数学教師は正式な資格を持っていない。授業だけでなく、配属先の教師に対する技術指導も必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 Form 4, 5 各1クラスに対する週12時限(6時限 x 2クラス)の理科授業。物理・化学・生物のすべてを担当。 Form 5 1クラスに対する週6時限の数学授業 授業は英語で行う。担当授業時間数は週18時限(1時限は40分)となる。他の教師との話し合いにより、担当授業、担当クラスおよび担当時間数の変更は可能である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室および実験器具は何もない。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師数14名。理科教師1名: 女性、大学(PNG)卒、年齢35歳、経験7年。数学教師1名: 男性、大学(PNG-ビジネス)卒、年齢40代、教師資格なし。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:A) ○ ピジン 語 (レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェック、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系又は教育) 理由: 中高校での正規科目授業を担当する。				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号(JL 425 - 05- 1 - 03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ソロモン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	science and mathematics education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育・人材育成	プログラム名: 基礎教育改善				
中・小分類: 中等教育	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省 (現地公用語) Ministry of Education and Human resource Development					
	2) 配属先名 (日本語) クルー中高校 (現地公用語) Kulu Community High School					
	3) 配属先所在地 首都(ホニアラ)から 東方向 40 Km ガダルカナル州クルー 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1 からForm7まであり、Form1からForm3が日本の中学生、Form4から5までが高校生レベルとなる。Form6 とFrom7 の履修は大学進学のための条件となっている。配属先はガダルカナル島にあるコミュニティ・スクールで、生徒数は約190名。設立は1997年とまだ新しい。通学生で、Form1からForm4まで各1クラス(計4クラス)あり、教員数は5名。来年Form5を増設する予定である。他の中高校と同様、学校運営費の半分はEUが支援している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティ中高校の新設、及び国立・州立中高校のForm6・7増設が相次ぎ教師不足が深刻な問題となっている。経済的に恵まれない地方の子弟が通うコミュニティ中高校は、国立・州立中学に比べ設備・予算の面でのハンディがあり、教師の確保にも苦労している。配属先でも、理科教師がおらず理科授業が行われていないため理数科教師の確保が緊急な課題となっている。数学教師も1名のみで、負担が大きくなっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 Form4とForm5の計2クラスに対する週16時限(2クラス x 8時限)の理科授業 Form5の1クラスに対する週7時限(1クラス x 7時限)の数学授業 授業は英語で行う。担当する授業時間数は、計23時限(1時限は40分)となる。担当時間は同僚教師と分担することになる。同僚教師との話し合いにより、理科または数学のみを担当するなど担当科目・時間の変更をすることは可能である。同僚理数科教師への技術指導も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室や実験用器具など何もない。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教師: 要請調査時点で理科教師はおらず州政府に要請中。 数学教師: 男性。20歳代。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> ビジン 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系又は教育) 理由:					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25 - 33 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 込谷 晃

要請番号 (JL 435 - 05 - 1 - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マーシャル	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) mathematics & science teacher			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育の向上・青少年育成		プログラム名: 基礎理数科教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 小学校及び高校での算数・理科教育内容のレビューと教授法の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 北部諸島高校 (現地公用語) Northern Islands High School				
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ環礁)から 北東方向 280Km ウォツジェ環礁 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部諸島高校は同国に5校ある4年制公立高校の一つで、主にラタック列島と呼ばれるウォツジェ環礁他近隣環礁からの生徒約300名が在籍している。教職員数は11名。2004年度年間予算は約20万米ドル(約2000万円)である。協力隊の他、アメリカのボランティア(ダートマスカレッジ)2名が英語教師として活動中。また、アジア開発銀行の支援で教室や教員住居を増築した。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の学校教育における大きな問題の一つに、理数科学力の著しい低迷があげられる。原因は、初等教育過程において理数科目を十分に指導できる知識や技術を有する現地教師が少ないことである。教育省では現地教師の再教育に取り組んでいるが、現地教師の育成と並行して、生徒に対する質の高い教育を実施することも求められていることから派遣を要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 理数科教師として、以下を担当する。 1. 9年生～12年生(15～20歳)の理科を中心とした授業を、1日5コマ(1コマ45分)程度担当する。 2. 担当学年は学期によって変更になる可能性がある。 3. 担当クラスの年間指導計画、授業内容、試験問題の作成から評価まで独自に行うことになる。 4. 生徒の学力は日本の中学生から高校生レベルと差が大きい。活動は生徒への直接指導が中心だが、現地教師への助言も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、教科書(アメリカ製)				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、40歳代 数学担当教師、男性、40～50歳代、3名 理科担当教師、男性、30歳代、2名 生徒のレベル: 日本の中学生程度			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ マーシャル 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 原則として大卒または教員免許が必須				
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 ℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ●なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 込谷 晃

要請番号 (JL 435 - 05 - 1 - 05)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マーシャル	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[英 語])			SV/短期等
	Science & Mathematics Teacher			1 8年度 1 次隊 2 18年度 2 次隊 3 18年度 3 次隊
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育の向上・青少年育成	プログラム名: 基礎理数科教育改善プログラム		
中・小分類: 文化	課題: 小学校及び高校での算数・理科教育内容のレビューと教授法の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル中学校 (現地公用語) Marshall Middle School			
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ市街地)から 方向 Km マジュロ環礁リタ地区 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マジュロ中学校は2003年8月に開校した同国唯一の中学校である。マジュロにある公立小学校7校の7、8年生を受入れ生徒約600名が在籍している。これまで、小学校と高校に分かれていたが、2003年からマジュロ中心部においては小学校(6年生)・中学校(2年生)・高校(4年生)とわけている。教職員数は34名。2005年度年間予算は約14万米ドル(約1500万円)である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の初・中等教育における生徒の算数学力は低い。現地教師の技術力不足が生徒の学力低迷に影響していることから、生徒に対する算数の学力向上への支援とともに、現地教師のレベルアップのための協力が求められている。現在首都マジュロにある公立小学校全てにJOCV小学校隊員が派遣されており、月1回ワークショップや独自のテストを実施する等している。同中学校へ隊員が派遣されることで、マジュロ市内の小学校、中学校、高校の算数教育は繋がりができ、算数学力の向上に効果が期待される。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 7年生~8年生(12~15歳)の代数を中心とした授業を、1日6コマ(1コマ45分)、週30コマ程度担当する。 2. 担当クラスの年間指導計画、授業内容、試験問題の作成から評価まで独自に行う。教科書はアメリカ製を使用。 生徒の学力は日本の中学生から高校生レベルと差が大きい。活動は生徒への直接指導が中心だが、現地教師への助言も期待されている。なお、担当学年は学期によって変更になる可能性がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows)、テレビ、ビデオ、インターネット			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、40歳代 数学担当教師		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ マーシャル 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 原則として大卒または教員免許が必須			
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 田中 智穂

要請番号 (JL 436 - 05 - 1 - 02)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラオ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年
	(現地公用語 [英 語])	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年
	Science and Mathematics Education	3 代目	<input type="radio"/> ヶ月
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1	18年度 1 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
年 月 から			
大分類: 人的資源		分野: 教育・人的資源開発	
中・小分類: 中等教育		課題: 初等・中等算数/数学教育内容のレ	
		プログラム名: 基礎教育・養護教育改善	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語)		
	2) 配属先名 (日本語) ベラウ・モデグゲイ高校 (現地公用語) Belau Modekngai School		
	3) 配属先所在地 首都 (コロール市内) から 北西 方向 30 Km ガッパン州イボパン村 主要都市 (コロール) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) パラオ固有の宗教であるモデグゲイ協会が運営母体となっている4年制 (9~12年生) の私立高校で、男女共学。生徒数は4学年合わせて30名弱。パラオ政府教育省からの援助も受けている。生徒は宗教に関係なく広く集められている。年間予算129千ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バベルダオブ本島のガッパン州イボパン村にある高校で、教員の数が不足し、各教師が複数教科を受け持ちながら授業が運営されている。その中で前任隊員は数学・化学の授業を担当し、そのほかに、体育授業の補佐、放課後のサッカー、バスケットボール等のスポーツ指導、授業時間以外の日本文化紹介クラスの実施を行っている。また、小さなコミュニティ (村民約80人) にある高校のため、地域のイベントに参加したり、村の小学校との交流も行われている。今後、同僚教師への数学・化学の教授法への協力を進めていくため、後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・数学 (代数、幾何、三角関数等)、化学 (もしくは物理) の授業を週に2~3コマ行う。 ・化学・物理について、実験器具が豊富ではないが、授業内容や教材を工夫し、実験を取り入れた授業を行う。またそのような授業を同僚教師に対し、紹介していく。 ・数学・化学において、同僚教師とのTT授業 (チームティーチング) を行えるよう調整していく。 ・毎日1時間程度、体育の授業の補佐を行う。 ・学内の学生ドミトリーで生活するため (部屋は個室)、授業時間以外でも生徒と時間を共にする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ (Mac)、コピー機、ファックス、実験用具 (ピーカー、はかり等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教員4名、その他スタッフ4名 その内、数学、化学を教える同僚教師がそれぞれ1名ずつ		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・大卒 (理系) 理由: ・指導経験 理由:		
概況	気候 (海洋熱帯性気候) 気温 (23~30 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号(JL 010 - 05- 1- 03)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
カンボジア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[英 語]) elementary education			SV/短期等
	1 18年度1次隊			年 月 から
				2 18年度2次隊
				3 18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター開発		プログラム名: 教育の質とアクセス向上プログラム
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平な教育機会の確保と質の向上		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth & Sport			
	2) 配属先名 (日本語) チアシム小学校 (現地公用語) Chea Sim Primary School			
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 南西方向 300Km シアヌークビル 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シアヌークビルに12校ある小学校のうちの一つで、生徒数約1,600名、教諭数48名。1学年4-5クラス、1クラスの生徒数は40-50名。午前7:00-11:00、午後13:00-17:00の2部制。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小学校の授業は、教諭から生徒への一方的な授業形態で進められており、生徒の集中力も続かず、飽き易い授業となっている。現地教員はこの状況に気づいておらず、問題として認識していないのが実情。教員の意識を変え、生徒にとってより興味のある授業にするため、教員経験を持つ隊員が要請され、現在2代目の隊員が活動中。 現時点では、生徒への直接指導は軌道に乗っているものの、現地教員への技術移転までは至っておらず、継続した協力が必要となっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・図工、音楽、体育の授業担当(授業案、計画、教材開発、準備等含む) ・カウンターパート(現地教員)への図工、音楽、体育の指導方法の助言 ・生徒が興味を持てる授業を実践しながら推進する ・学習教材の作成に関する助言			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ、キーボード、ボール・縄跳びロープ等の体育用具			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名の小学校教諭、年齢20-50代		6) 業務で使用する言語 ● クメール後 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 授業を担当し、カウンターパートに指導する ・ 実務経験2年以上 理由: カウンターパートに指導する			
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 (JL 037 - 05 - 1 - 02)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モンゴル	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [モンゴル 語]) Baga angiin bagshi		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育	
中・小分類: 文化		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改	
		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オブス県庁 (現地公用語) Ubs aimgiin zasag dargiin tamgiin gazar		
	2) 配属先名 (日本語) オブス県教育文化局 (現地公用語) Ubs aimgiin bolovsrol soyliin gazar		
	3) 配属先所在地 首都 (ウランバートル) から 北西方向 1300km オブス県オランゴム市 主要都市 (ウランバートル市) までの交通手段及び所要時間 (飛行機で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) オブス県内の30の小学校 (市内は6つの小学校) 及び24の幼稚園 (市内は6つの幼稚園) を管轄している。初等教育・幼児教育・数学・理科・外国語等11の部署に別れ、各部署に指導主事が在籍している。予算は370万Tg (約37万円)。外国の援助は現在なし。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは現在「知識注入型」の詰め込み式から「子ども中心の教育」「自ら考える教育」(新指導要領・2005年9月施行)へ教育改革を進めている。そのような背景のもと、オブス市教育文化局では、情操教育が重要であるという考えから、小学校教諭と幼稚園教諭の協力隊員の要請に至った。日本で行われている図画工作の(特に工作)の授業を紹介し、子ども達を楽しませながら創造性を育てることを県内の小学校に普及することを目的に隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. オブス県内の小学校への巡回指導 (モンゴル側の同僚と協力して、図画工作を中心に子ども達の表現力を生かす子ども中心の初等教育の実践方法を紹介する。) 2. 教育文化局主催の小学校教諭への研修会・セミナーにおいて「子ども中心の教育」の教育方法を紹介する。 3. 教師用の教材作成への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 小学校教育指導主事・40代		6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 指導経験 3 年程度 理由: 巡回指導のため経験が必要		
概地域	気候 () 気温 (°C位)	電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)	水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)
	電話 (□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 12)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [英 語]) Elementary Education			1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) カトマンズ郡内の小学校 (現地公用語) (A primary school in Kathmandu)				
	3) 配属先所在地 首都 (カトマンズ) から 方向 Km カトマンズ郡 主要都市 (カトマンズ) までの交通手段及び所要時間 (約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトマンズ郡内のリソースセンター(RC)併設校。現在、教育局等関係機関と配属校調整中(2005年8月末までに決定予定)。本隊員はチーム派遣「Quality School Project」の一員として活動する(短期隊員1名および一般隊員4名)。配属先は異なるが(短期隊員は教育局、一般隊員はカトマンズ郡内の2校およびラリトプール郡内の2校)、関係者間の協力は必須である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは、教科書の棒読みだけで授業を進行するという教授法の問題から、生徒の理解不足→学力低下→落第・退学といった事態を招くことが多く、特に1年生の落第・退学率は約50%と極めて深刻である。そこで、チーム派遣「Quality School Project」として、短期隊員1名を教育局へ派遣した後に、一般隊員4名をカトマンズ郡及びラリトプール郡の4RC併設校へ派遣する。隊員は教育局、郡教育事務所、学校・地域と協力して、「壁教材(視覚的補助教材)」を利用して生徒の授業理解を促したり、学校及び通学区内の教育改善・予算確保のためのSIP(School Improvement Plan)作成の基となる「情報黒板」を普及・活用することにより、教室レベルの初等教育の質の向上を目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡教育事務所、配属校等の関係者、プロジェクト隊員とミーティングを開催するなどして、意思統一を図りながら、以下の業務を行う。 ・配属校に短期隊員が設置した「壁教材」を1~3年生の授業補佐をしながら、「情報黒板」を校長や教師と共に生徒・地域情報を集めながら活用。 ・RC管轄各校の校長や教師に対する「壁教材・情報黒板」の説明会及び意見交換会を開催。 ・RC管轄各校(希望校のみ)による、学校及び通学区の調査及び結果のまとめ(情報地図+統計表作成)を短期隊員作成の共通様式を用いてサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校(上記希望校のみ)による学校及び通学区教育ニーズ分析検討会議からSIP作成までをサポート。 ・RC管轄各校(上記希望校のみ)での「壁教材・情報黒板」(+その他のニーズ)の導入~活用~効果的な活用方法の検討~更新、までをサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校の校長や教師に対するSIPの勉強会を開催。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 壁教材及び情報黒板(※当初は一般短期隊員が設置したものを利用するが、必要に応じて関係者と協議した上で内容を更新できる。)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは配属校の校長。但し、配属校の教師や、配属校併設RCのリソースパーソン、RC管轄各校の校長や教師とも協力しながら業務を進める。		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 当該プロジェクトの対象学年が1~3年生				
概地域	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 13)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [英 語]) Elementary Education			1 18年度 1次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) カトマンズ郡内の小学校 (現地公用語) (A primary school in Kathmandu)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 方向 Km カトマンズ郡 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトマンズ郡内のリソースセンター(RC)併設校。現在、教育局等関係機関と配属校調整中(2005年8月末までに決定予定)。本隊員はチーム派遣「Quality School Project」の一員として活動する(短期隊員1名および一般隊員4名)。配属先は異なるが(短期隊員は教育局、一般隊員はカトマンズ郡内の2校およびラリトプール郡内の2校)、関係者間の協力は必須である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは、教科書の棒読みだけで授業を進行するという教授法の問題から、生徒の理解不足→学力低下→落第・退学といった事態を招くことが多く、特に1年生の落第・退学率は約50%と極めて深刻である。そこで、チーム派遣「Quality School Project」として、短期隊員1名を教育局へ派遣した後に、一般隊員4名をカトマンズ郡及びラリトプール郡の4RC併設校へ派遣する。隊員は教育局、郡教育事務所、学校・地域と協力して、「壁教材(視覚的補助教材)」を利用して生徒の授業理解を促したり、学校及び通学区内の教育改善・予算確保のためのSIP(School Improvement Plan)作成の基になる「情報黒板」を普及・活用することにより、教室レベルの初等教育の質の向上を目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡教育事務所、配属校等の関係者、プロジェクト隊員とミーティングを開催するなどして、意思統一を図りながら、以下の業務を行う。 ・配属校に短期隊員が設置した「壁教材」を1~3年生の授業補佐をしながら、「情報黒板」を校長や教師と共に生徒・地域情報を集めながら活用。 ・RC管轄各校の校長や教師に対する「壁教材・情報黒板」の説明会及び意見交換会を開催。 ・RC管轄各校(希望校のみ)による、学校及び通学区の調査及び結果のまとめ(情報地図+統計表作成)を短期隊員作成の共通様式を用いてサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校(上記希望校のみ)による学校及び通学区教育ニーズ分析検討会議からSIP作成までをサポート。 ・RC管轄各校(上記希望校のみ)での「壁教材・情報黒板」(+その他のニーズ)の導入~活用~効果的な活用方法の検討~更新、までをサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校の校長や教師に対するSIPの勉強会を開催。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 壁教材及び情報黒板(※当初は一般短期隊員が設置したものを利用するが、必要に応じて関係者と協議した上で内容を更新できる。)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは配属校の校長。但し、配属校の教師や、配属校併設RCのリソースパーソン、RC管轄各校の校長や教師とも協力しながら業務を進める。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 当該プロジェクトの対象学年が1~3年生				
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040 - 05- 1- 14)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語])			1 18年度 1 次隊	年 月 から
	Elementary Education			2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール郡内の小学校 (現地公用語) (A primary school in Lalitpur)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 方向 Km ラリトプール郡 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトマンズ郡内のリソースセンター(RC)併設校。現在、教育局等関係機関と配属校調整中(2005年8月末までに決定予定)。本隊員はチーム派遣「Quality School Project」の一員として活動する(短期隊員1名および一般隊員4名)。配属先は異なるが(短期隊員は教育局、一般隊員はカトマンズ郡内の2校およびラリトプール郡内の2校)、関係者間の協力は必須である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは、教科書の棒読みだけで授業を進行するという教授法の問題から、生徒の理解不足→学力低下→落第・退学といった事態を招くことが多く、特に1年生の落第・退学率は約50%と極めて深刻である。そこで、チーム派遣「Quality School Project」として、短期隊員1名を教育局へ派遣した後に、一般隊員4名をカトマンズ郡及びラリトプール郡の4RC併設校へ派遣する。隊員は教育局、郡教育事務所、学校・地域と協力して、「壁教材(視覚的補助教材)」を利用して生徒の授業理解を促したり、学校及び通学区内の教育改善・予算確保のためのSIP(School Improvement Plan)作成の基となる「情報黒板」を普及・活用することにより、教室レベルの初等教育の質の向上を目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡教育事務所、配属校等の関係者、プロジェクト隊員とミーティングを開催するなどして、意思統一を図りながら、以下の業務を行う。 ・配属校に短期隊員が設置した「壁教材」を1~3年生の授業補佐をしながら、「情報黒板」を校長や教師と共に生徒・地域情報を集めながら活用。 ・RC管轄各校の校長や教師に対する「壁教材・情報黒板」の説明会及び意見交換会を開催。 ・RC管轄各校(希望校のみ)による、学校及び通学区の調査及び結果のまとめ(情報地図+統計表作成)を短期隊員作成の共通様式を用いてサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校(上記希望校のみ)による学校及び通学区教育ニーズ分析検討会議からSIP作成までをサポート。 ・RC管轄各校(上記希望校のみ)での「壁教材・情報黒板」(+その他のニーズ)の導入~活用~効果的な活用方法の検討~更新、までをサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校の校長や教師に対するSIPの勉強会を開催。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 壁教材及び情報黒板(※当初は一般短期隊員が設置したものを利用するが、必要に応じ関係者と協議した上で内容を更新できる。)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは配属校の校長。但し、配属校の教師や、配属校併設RCのリソースパーソン、RC管轄各校の校長や教師とも協力しながら業務を進める。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 当該プロジェクトの対象学年が1~3年生				
概 地 況 域	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 15)		区分 (長期のみ)				派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規		● 2年		1 18年度 1次隊		SV/短期等	
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 交替		○ 1年		2 年度 次隊		年 月 から	
	(現地公用語[英 語]) Elementary Education	1 代目		○ ヶ月		3 年度 次隊			
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム					
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及							
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports								
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール郡内の小学校 (現地公用語) (A primary school in Lalitpur)								
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 方向 Km ラリトプール郡 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)								
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトマンズ郡内のリソースセンター(RC)併設校。現在、教育局等関係機関と配属校調整中(2005年8月末までに決定予定)。本隊員はチーム派遣「Quality School Project」の一員として活動する(短期隊員1名および一般隊員4名)。配属先は異なるが(短期隊員は教育局、一般隊員はカトマンズ郡内の2校およびラリトプール郡内の2校)、関係者間の協力は必須である。								
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは、教科書の棒読みだけで授業を進行するという教授法の問題から、生徒の理解不足→学力低下→落第・退学といった事態を招くことが多く、特に1年生の落第・退学率は約50%と極めて深刻である。そこで、チーム派遣「Quality School Project」として、短期隊員1名を教育局へ派遣した後に、一般隊員4名をカトマンズ郡及びラリトプール郡の4RC併設校へ派遣する。隊員は教育局、郡教育事務所、学校・地域と協力して、「壁教材(視覚的補助教材)」を利用して生徒の授業理解を促したり、学校及び通学区内の教育改善・予算確保のためのSIP(School Improvement Plan)作成の基となる「情報黒板」を普及・活用することにより、教室レベルの初等教育の質の向上を目指す。								
	2) 期待される具体的業務内容 郡教育事務所、配属校等の関係者、プロジェクト隊員とミーティングを開催するなどして、意思統一を図りながら、以下の業務を行う。 ・配属校に短期隊員が設置した「壁教材」を1~3年生の授業補佐をしながら、「情報黒板」を校長や教師と共に生徒・地域情報を集めながら活用。 ・RC管轄各校の校長や教師に対する「壁教材・情報黒板」の説明会及び意見交換会を開催。 ・RC管轄各校(希望校のみ)による、学校及び通学区の調査及び結果のまとめ(情報地図+統計表作成)を短期隊員作成の共通様式を用いてサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校(上記希望校のみ)による学校及び通学区教育ニーズ分析検討会議からSIP作成までをサポート。 ・RC管轄各校(上記希望校のみ)での「壁教材・情報黒板」(+その他のニーズ)の導入~活用~効果的な活用方法の検討~更新、までをサポート。 ・郡教育事務所のSIP担当者と共に、RC管轄各校の校長や教師に対するSIPの勉強会を開催。								
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 壁教材及び情報黒板(※当初は一般短期隊員が設置したものを利用するが、必要に応じ関係者と協議した上で内容を更新できる。)								
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは配属校の校長。但し、配属校の教師や、配属校併設RCのリソースパーソン、RC管轄各校の校長や教師とも協力しながら業務を進める。						6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 当該プロジェクトの対象学年が1~3年生								
概況	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)								



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040-05-1-18)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 2 次隊	年 月 から
	Elementary Education			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) クリシュナ中等学校 (現地公用語) Shree Krishna Secondary School (Kharipati RC)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 16 Km バクタプール郡カリパティ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒は1~10年生の641名(うち小学校101名)。教師数は24名(うち小学校5名)。過去に1年間Peace Corps Volunteerが活動した。同校はカリパティ・リソースセンター(RC)の付属校であり、本隊員はチーム派遣「RC強化プロジェクト」(現在、シニア隊員1名および一般隊員6名活動中)の一員として活動する。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールの初等教育において、正規の研修を終了している教師は全体の約半数にも満たない上に、子供の理解度に合わせた子供中心の授業が実施されていない。教師の質の低さが原因で、生徒の理解不足→学力低下→中退といった事態を招くことも多く、教師の質の向上は重要課題となっているが、そのために教師訓練や授業への提言など重要な役割を果たすべきはずのRCやリソースパーソン(RP)が、実際には機能していない。そこで、ボランティアによる「RC強化プロジェクト(RCを機能させ、その機能を強化することで、教師の質の向上を目指す)」を立ち上げた。現在、シニア隊員(教育局派遣)をリーダーとするチーム派遣として、6名の隊員(バクタプール郡の6RC派遣)が初代隊員として活動中であるが、今回の要請はこの2代目隊員として初代隊員の業務を引き継ぐものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動を継承しつつ、RCを機能させ、その機能を強化するために、以下の活動を行う。 ① RPと共にRC管轄校を巡回し、1~3年生の算数の授業に対してRPを通してアドバイスをする。 ② 前任者により立案された1~3年生の算数の授業計画をRPと共に改善する。 ③ RPが実施する1~3年生の算数教師の勉強会やトレーニングを支援する。 ④ 上記の①~③の取り組みを科目や学年に関わりなくRPが自主的にできるように促す。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 RC設置の図書、実験器具、グラウンド(細長い土地でグラウンドと呼ぶには小さい)、トイレ・水・電気あり					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(=RP) ・46歳、RP歴3年、教師歴20年、校長歴2年、専門教科:英語、学位:BEEd,MA ・Peace Corps VolunteerとRCを活用して活動した経験があるため、本プロジェクトへの理解がある。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 本プロジェクトの対象学年が1~3年生					
概 地 況 域	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(□安定 ●不安定 □なし)			
	電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ●不安定 □なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040 - 05 - 1 - 19)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 2 次隊	年 月 から
	Elementary Education			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) アダルシャ中等学校 (現地公用語) Shree Adarsha Secondary School (Sanothimi RC)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 8 Km バクタプール郡サノティミ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒は1~10年生の850名(うち小学校275名)。教師数は26名(うち小学校11名)。低学年から英語コースを設置。校舎はアメリカのプロジェクトによって40年前に建設された。教育局から比較的近い場所(約1.2Km)に位置しているため、局関係者のモニタリングが行いやすい。同校はサノティミ・リソースセンター(RC)の付属校であり、本隊員はチーム派遣「RC強化プロジェクト」(現在、シニア隊員1名および一般隊員6名活動中)の一員として活動する。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールの初等教育において、正規の研修を終了している教師は全体の約半数にも満たない上に、子供の理解度に合わせた子供中心の授業が実施されていない。教師の質の低さが原因で、生徒の理解不足→学力低下→中退といった事態を招くことも多く、教師の質の向上は重要課題となっているが、そのために教師訓練や授業への提言など重要な役割を果たすべきはずのRCやリソースパーソン(RP)が、実際には機能していない。そこで、ボランティアによる「RC強化プロジェクト(RCを機能させ、その機能を強化することで、教師の質の向上を目指す)」を立ち上げた。現在、シニア隊員(教育局派遣)をリーダーとするチーム派遣として、6人の隊員(バクタプール郡の6RC派遣)が初代隊員として活動中であるが、今回の要請はこの2代目隊員として初代隊員の業務を引き継ぐものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動を継承しつつ、RCを機能させ、その機能を強化するために、以下の活動を行う。 ① RPと共にRC管轄校を巡回し、1~3年生の算数の授業に対してRPを通してアドバイスをする。 ② 前任者により立案された1~3年生の算数の授業計画をRPと共に改善する。 ③ RPが実施する1~3年生の算数教師の勉強会やトレーニングを支援する。 ④ 上記の①~③の取り組みを科目や学年に関わりなくRPが自主的にできるように促す。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 比較的大きな講堂及びグラウンドあり、トイレ・水・電気あり					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(=RP) ・40歳代、RP歴3年、教員歴21年、専門教科:経済学、学位:BCom, BEd			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 本プロジェクトの対象学年が1~3年生					
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 20)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語]) Elementary Education			1	18年度 2次隊	年 月 から
				2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) カンニヤ中等学校 (現地公用語) Shree Kanya Secondary School (Tapalachhi RC)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東方向 13 Km バクタプール郡バクタプール市 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女子校で生徒数は1~10年生の193名(うち小学校54名)。教師数は20名(うち小学校4名)。過去に2年間Peace Corps Volunteerが活動した。バクタプール郡教育事務所が市内にあるため、事務所関係者のモニタリングが行いやすい。同校はタバラチ・リソースセンター(RC)の付属校であり、本隊員はチーム派遣「RC強化プロジェクト」(現在、シニア隊員1名および一般隊員6名活動中)の一員として活動する。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールの初等教育において、正規の研修を終了している教師は全体の約半数にも満たない上に、子供の理解度に合わせた子供中心の授業が実施されていない。教師の質の低さがその原因で、生徒の理解不足→学力低下→中退といった事態を招くことも多く、教師の質の向上は重要課題となっているが、そのために教師訓練や授業への提言など重要な役割を果たすべきはずのRCやリソースパーソン(RP)が、実際には機能していない。そこで、ボランティアによる「RC強化プロジェクト(RCを機能させ、その機能を強化することで、教師の質の向上を目指す)」を立ち上げた。現在、シニア隊員(教育局派遣)をリーダーとするチーム派遣として、6人の隊員(バクタプール郡の6RC派遣)が初代隊員として活動中であるが、今回の要請はこの2代目隊員として初代隊員の業務を引き継ぐものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動を継承しつつ、RCを機能させ、その機能を強化するために、以下の活動を行う。 ① RPと共にRC管轄校を巡回し、1~3年生の算数の授業に対してRPを通してアドバイスをする。 ② 前任者により立案された1~3年生の算数の授業計画をRPと共に改善する。 ③ RPが実施する1~3年生の算数教師の勉強会やトレーニングを支援する。 ④ 上記の①~③の取り組みを科目や学年に関わりなくRPが自主的にできるように促す。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボールコート程度のグラウンドあり、トイレ・水・電気あり					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(=RP) ・40歳、視学官10年、RP兼任歴3年、専門教科: 経済学、学位: BEd			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 本プロジェクトの対象学年が1~3年生					
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 21)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [英 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Elementary Education			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 万人のための教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ナワ・ジャグリティ小学校 (現地公用語) Nawa Jagriti Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 3 Km カトマンズ郡ボータ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 就学前学級と1~5学年までの生徒数約250人の小規模校。学校周辺は、外部から移り住んで来た低賃金労働者に政府が土地を提供し居住させている貧困地域である。6年前のカナダ人ボランティアの寄付による学校設立以外、今までに個人等の寄付を除き、各国ドナーやNGO等による援助は入っていない。教師は校長を含め7名(男性4名、女性3名)で、教師不足は深刻である。校長は教員歴29年のベテランで「貧しい子供たちにも教育を受ける権利は当然与えられなければならない」という信念を持ち、自らも生徒や保護者と向き合っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該校は学校や地域の教育問題(貧しい家庭環境によって学校に通えない子供の問題、孤児の受け入れ、私立校と公立校の教育水準の格差、地域の教育への理解)に対して積極的に取り組んでいる。また、当該校は学校運営委員会によって運営されている“Community Based School”であり、政府からは校長と教師1名に係る計2名分の給与以外の予算は提供されていないため、学費徴収や企業・個人の寄付を募って運営しているものの、慢性的な予算不足に陥っており、教師数はもとより質の高い教師の確保が困難である。前任者は、2~5年生の算数や理科(環境)の授業を持ちながら、生徒の基礎学力の向上に努めてきたが、後任者は前任者の活動を継承しつつ、教師の指導能力の更なる向上を図るために要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動を継承しつつ、初等教育(1~5年)の算数や理科(環境)において、以下を目指す。 ①生徒の基礎学力の向上。 ②教師の指導能力の向上。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 校舎は8教室のトタン屋根、平屋建て、質素な作り。トイレはあるが、電話、教室の電気、校庭、コンピューター、指導用機器は無い。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 全ての教師が算数と理科を教えているため、教師全員が謂わばカウンターパートであるが、活動を通じて隊員自らが絞込みを行なう。(なお、政府から給与が支給されている1名の教師が、定期的に政府のトレーニングを受講しているため、この教師の知識を他の教師へ広める工夫をするのも、教師の指導能力を向上させる一つの方法。)			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 配属校が就学前学級から5学年までのため					
概地域	気候(温帯)	気温(0-35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 若林 勇飛

要請番号 (JL 046 - 05 - 1 - 01)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) elementary education			1 18年度1次隊	年 月 日から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名: 教員研修強化計画 (SBTP)	
中・小分類: 基礎教育		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ボホール州タグビラン市事務所 (現地公用語) Department of Education,				
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東方向 約50km ボホール州 主要都市(タグビラン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省ボホール州タグビラン市事務所は同市の初等学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導を行っている。また、学力テストの実施と分析、教職員の人事等を円滑に行うべく他関係機関や行政機関との調整をおこなっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SBTP (School Based Training Program・教員研修強化計画)は、地区ごとに各学校が持ち回りで行う教師対象の授業参観を通して行われ、2002年より専門家と協力隊の支援のもとに実施されている(現在専門家は不在)。タグビラン市において、現在行われているSBTPに対する協力隊による支援がもたらされている。生徒に対して直接授業をすることはなく、主に小学校教諭や教科指導主事等によって行われる授業参観を軸に活動することが望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・小学校理科指導主事とともに算数と理科の指導レベルの向上に取り組む ・教員の指導技術向上を目指すSBTPを支援する ・SBTPの授業案作成のサポートをする ・地区の指導主事等とともに、模擬授業指導案作成に際しての助言を行う ・教員研修会の模擬授業を参観し、その後の批評会に参加する ・その他、配属先の指導主事等とともに、理数科教育のレベル向上に取り組む				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所にある一般事務機器、視聴覚機材、その他基本的な教材作成用の道具等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長 60才前後 市副教育長の一人 60才前後 小学校算数、中学校 数学指導主事 1名 小中学校 理科指導主事 1名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 児童への算数指導経験 理由: 活動上指導経験は必須				
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号 (JL 235 - 05 - 1 - 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ケニア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1 次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) Primary School Teacher			2	18年度 2 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 教育		分野: 人材育成		プログラム名: 教育格差の是正		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の充実				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs
	2) 配属先名 (日本語) ダゴレティ女子更正院 (現地公用語) Dagoretti Rehabilitation School
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 東 方向 20 Km キクユ 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 10代のストリートチルドレン、孤児、軽犯罪者を収容する全寮制の更正施設。女子更正院は同院を含め国内に2カ所、男子更正院は9カ所ある。衣食住の提供、生活指導のほか、小学校課程の一般教育も行っている。2004年4月より2年間青少年活動隊員が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒数80名に対し、教師が3名のみで慢性的に人材不足であるにも関わらず教師増員が望めないこと、また現在は3年生から5年生のみの3学年であるが今後徐々に1年生から8年生までの8学年に拡大する予定であるため、人材不足の解消として隊員が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 下記活動に関し、特定のカウンターパートは不在なため、必要に応じてマネージャーおよびスタッフに協力を請う。用具や物がない中で創意工夫を凝らして活動を行うことが求められる。 1 小学校課程の教科指導(主に体育など) 2 生活指導(衛生教育) 3 更正院運営にかかる補助(生徒のデータ作成、スタッフへのコンピューター指導など) また、一般教科のほかに刺繍や編み物など簡単な手芸を教えることができればさらによい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 施設グラウンド、コピー機などの事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフはマネージャー1名、教師3名、寮母4名の計8名(平均年齢40代) 指導対象者は10歳-17歳の女子生徒約80名	6) 業務で使用する言語 ● スワヒリ 語(レベル: B) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 政府の受入条件
------	--

概況	気候(高原気候) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05 - 1 - 08)					
国名	職種 / 指導科目 (日本語) 小学校教諭 (職種コード 693) (現地公用語[仏 語]) Enseignement a l'Ecole Primaire	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 初等教育就学促進/質的向上	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の質的/量的拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministere de l'Education de Base et de l'Alphabetisation				
	2) 配属先名 (日本語) アミティエ小学校 (現地公用語) L'Ecole de l'Amitié				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 Km ニアメ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1988年に設立され、生徒数983名、教諭18名の規模である。以前同校で活動していたフランス人ボランティアにより、学級菜園や家庭科工房等の生産実習活動のための環境が整えられた。その他日本の援助で4教室および浄化槽付きトイレが建設されているとともに、ドイツの援助で塀が建設されている。現在、小学校教諭隊員1名(16-1)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、1987年から従来のフランス語、算数等理論中心の教育に加えて、児童が自分達を取り巻く地域社会を理解し、実際の生活に役立つ技術、知識を身につけることを目的とした生産実習活動(APP)、および体育がカリキュラムとして組み込まれているが、実際の教育現場では、同科目の必要性和教授法をしっかりと把握している教員は少なく、ほとんど実施されていないのが現状である。よって同授業を担当し、教育現場に根付かせていく人材が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同校教諭として、生徒に対し保健衛生教育や環境教育、家庭科、図工、音楽、学級菜園等の生産実習活動(APP)及び体育(EPS)の指導をおこなう。また同僚教諭へも合同授業や講習会の実施を通じて、生産実習活動及び体育授業の必要性を伝えるとともに、指導案、カリキュラム作成等の具体的指導法について助言、指導することが期待される。当国の文化や教育に対する考え方を受け入れつつ、日本での経験を活かした実践を取り入れていく柔軟性と、教材や用具が不足するなかで、充実した授業が実施できるような創意工夫が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 砂地の校庭、菜園、ミシン2台、ピアノ、縦笛、ボール、縄跳び縄、バトン、鉢巻				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先スタッフ) 校長(女性・40代) 教諭 17名 (指導対象者) 小学生 6~12歳(1クラス60名程度)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル:) <input type="radio"/> ザルマ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 実際に小学校での指導にあたる為 ・ 実務経験 理由: 自身の経験を活かした活動が望まれる為				
概地域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 水野 千絵

要請番号(JL 279-05-1-06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファ ソ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[仏 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Enseignement a l'Ecole Primaire			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		プログラム名: 基礎教育総合開発プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の総合開発プログラムの策			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎・識字教育省 (現地公用語) Ministère de l'Enseignement de Base et de l'Alphabétisation				
	2) 配属先名 (日本語) 県基礎・識字教育局 (現地公用語) Direction Provinciale de l'Enseignement de Base et de l'Alphabétisation du				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 南東方向 105Km ズンドウェオゴ県マンガ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ズンドウェオゴ県内の教育監督局の支援・監督を行っている。その内、隊員が主に協力することになるマンガ市基礎教育監督局は市街地内の21の小学校(公立、私立)を管轄している。また、初等教育支援の他にも成人に対する識字教室・職業訓練への運営・支援も行っている。予算に余裕はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の初等教育の状況は、教員1人に対し平均生徒52名(100人を超えるクラスもある)と教育環境は悪い。また、進級試験や初等教育終了試験があり、学力重視の偏重がある。カリキュラムには音楽・図工や体育・保健の授業が組み込まれているが、教材不足や教員不足などの理由から、実際に授業が行われている学校は少ない。そのため、試験科目以外の授業の質の向上及びカリキュラム策定・実施のためのアドバイス・支援の行える人材が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・現状の調査、改善点の分析・検討 ・現場の教員を対象とし、生産実習活動(学校菜園等)や体育・保健・図工などの教授法確立 ・現場の声を取り入れたカリキュラムの総体的な改善と向上への助言と支援 ・パイロット校における改善カリキュラムの実施				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校菜園用の資材				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ズンドウェオゴ県局《局長1名(男性、45歳前後)、会計1名、整備士1名、初等教育有資格教員10数名、ドイツのプロジェクト担当者数名》 ・マンガ市基礎教育監督局《視学官(県局長兼任)1名、顧問1名、上級初等教育教員3名、初等教育有資格教員1名、補助教員1名》				6) 業務で使用する言語 ● 仏 語(レベル:) ○ モレ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 正しい指導法の知識と教育内容の理解が必要				
概 況 概 要	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 (JL 328 - 05- 1 - 08)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Escuela Primaria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 2 次隊
		2	18年度 3 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の改善	
プログラム名: 基礎教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion		
	2) 配属先名 (日本語) 08-05地方教育事務所 (現地公用語) Distrito Educativo 08-05		
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 160Km サンティアゴ市 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 08-05地区にある就学前教育から中等教育レベルの学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)公立42校、私立70校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)公立16校、私立18校、成人教育・初等教育学校10校等を管轄しているが、財政面での地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。過去にはSV、JOCV派遣の実績がある。外国からの援助はスペイン語力向上に米国からの資金援助、中等レベルの理科教育にスペインからの援助を受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドミニカ共和国においては、1992年より「教育10ヵ年計画」が取り組まれ、就学率は向上した。しかし、留年率や退学率は高く、2003年からの「新10ヵ年計画」では学校教育の質の改善を最大課題とし、教員研修は一つの大きな柱とされている。特に、算数教育においては、中南米12カ国で実施されたユネスコの比較研究において、ドミニカ共和国は11位であったことなどから、教育省より算数教育における教員研修・養成の改善について支援要請があげられている。さらに、2004年に新政権が発足し、具体的な教育目標として「算数教科における理解力向上」が掲げられ、算数教育に対する関心の高さが伺える。		
	2) 期待される具体的業務内容 勤務先の管轄内にパイロット校を設け、これまでのJOCV協力の成果を受けて、平成17年5月に署名された「算数指導力向上プロジェクト」(技術協力プロジェクト)と連携し、算数教育、特に四則演算の指導方法に焦点をあて、教員の質改善を目指す。具体的には、以下のとおり: ①四則演算に関する指導のポイントをテキストとしてまとめる(加算・減算については完了) ②レベル測定テストや練習問題を作成する ③現職教員を対象に講習会を実施し、その成果をモニタリングする(授業参観、公開授業等) ④モニタリング結果により、①や②に修正を加えていく		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、コピー機、デジタルカメラ、ビデオカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 事務所長(1名)、初等教育コーディネーター(1名)、指導主事(4名)、数学技官(1名) 指導対象者: パイロット校の全教員(初等教育1~4年生担当)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 教材、教授法にまで言及することになるため		
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号(JL 328-05-1-09)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Escuela Primaria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の改善	
プログラム名: 基礎教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion		
	2) 配属先名 (日本語) 08-05地方教育事務所 (現地公用語) Distrito Educativo 08-05		
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 160Km サンティアゴ市 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 08-05地区にある就学前教育から中等教育レベルの学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)公立42校、私立70校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)公立16校、私立18校、成人教育・初等教育学校10校等を管轄しているが、財政面での地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。過去にはSV、JOCV派遣の実績がある。外国からの援助はスペイン語力向上に米国からの資金援助、中等レベルの理科教育にスペインからの援助を受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドミニカ共和国においては、1992年より「教育10か年計画」が取り組まれ、就学率は向上した。しかし、留年率や退学率は高く、2003年からの「新10か年計画」では学校教育の質の改善を最大課題とし、教員研修は一つの大きな柱とされている。特に、算数教育においては、中南米12カ国で実施されたユネスコの比較研究において、ドミニカ共和国は11位であったことなどから、教育省より算数教育における教員研修・養成の改善について支援要請があげられている。さらに、2004年に新政権が発足し、具体的な教育目標として「算数教科における理解力向上」が掲げられ、算数教育に対する関心の高さが伺える。		
	2) 期待される具体的業務内容 勤務先の管轄内にパイロット校を設け、これまでのJOCV協力の成果を受けて、平成17年5月に署名された「算数指導力向上プロジェクト」(技術協力プロジェクト)と連携し、算数教育、特に四則演算の指導方法に焦点をあて、教員の質改善を目指す。具体的には、以下のとおり: ①四則演算に関する指導のポイントをテキストとしてまとめる(加算・減算については完了) ②レベル測定テストや練習問題を作成する ③現職教員を対象に講習会を実施し、その成果をモニタリングする(授業参観、公開授業等) ④モニタリング結果により、①や②に修正を加えていく		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、コピー機、デジタルカメラ、ビデオカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 事務所長(1名)、初等教育コーディネーター(1名)、指導主事(4名)、数学技官(1名) 指導対象者: パイロット校の全教員(初等教育1~4年生担当)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 教材、教授法にまで言及することになるため		
概地域況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 (JL 328 - 05 - 1 - 10)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等 年 月 から
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	
	Educacion en Escuela Primaria			2	18年度2次隊	
			3	18年度3次隊		
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育改善プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion					
	2) 配属先名 (日本語) 08-05地方教育事務所 (現地公用語) Distrito Educativo 08-05					
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 北方向 160Km サンティアゴ市 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 08-05地区にある就学前教育から中等教育レベルの学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)公立42校、私立70校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)公立16校、私立18校、成人教育・初等教育学校10校等を管轄しているが、財政面での地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。過去にはSV、JOCV派遣の実績がある。外国からの援助はスペイン語力向上に米国からの資金援助、中等レベルの理科教育にスペインからの援助を受けている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドミニカ共和国においては、1992年より「教育10年計画」が取り組まれ、就学率は向上した。しかし、留年率や退学率は高く、2003年からの「新10年計画」では学校教育の質の改善を最大課題とし、教員研修は一つの大きな柱とされている。特に、算数教育においては、中南米12カ国で実施されたユネスコの比較研究において、ドミニカ共和国は11位であったことなどから、教育省より算数教育における教員研修・養成の改善について支援要請があげられている。さらに、2004年に新政権が発足し、具体的な教育目標として「算数教科における理解力向上」が掲げられ、算数教育に対する関心の高さが伺える。					
	2) 期待される具体的な業務内容 勤務先の管轄内にパイロット校を設け、これまでのJOCV協力の成果を受けて、平成17年5月に署名された「算数指導力向上プロジェクト」(技術協力プロジェクト)と連携し、算数教育、特に四則演算の指導方法に焦点をあて、教員の質改善を目指す。具体的には、以下のとおり: ①四則演算に関する指導のポイントをテキストとしてまとめる(加算・減算については完了) ②レベル測定テストや練習問題を作成する ③現職教員を対象に講習会を実施し、その成果をモニタリングする(授業参観、公開授業等) ④モニタリング結果により、①や②に修正を加えていく					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、コピー機、デジタルカメラ、ビデオカメラ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 事務所長(1名)、初等教育コーディネーター(1名)、指導主事(4名)、数学技官(1名) 指導対象者: パイロット校の全教員(初等教育1~4年生担当)				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 教材、教授法にまで言及することになるため					
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号(JL 349 - 05 - 1 - 05)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
	Educacion en Escuela Primaria			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランシスコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的な業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等にあわせて以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 06)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [西 語]) Educacion en Escuela Primaria			1	18年度 1次隊	年 月 から
				2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km フランシスコモラサン県 主要都市 (テグシガルパ) までの交通手段及び所要時間 () 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI (Education For All, First Track Initiative) により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引き続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等に合わせた以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (15~30 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 07)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Escuela Primaria			1 18年度 1次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 人的資源への投資	プログラム名: 基礎教育強化プログラム			
中・小分類: 基礎教育	課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación				
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランススコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等に合わせた以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 08)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 人的資源への投資	プログラム名: 基礎教育強化プログラム				
中・小分類: 基礎教育	課題: 基礎教育の強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランススコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等に合わせた以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
現地状況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 09)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランススコモラサン県 主要都市(テグンガルパ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引き続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等に合わせた以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 10)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[西 語])			派遣希望時期
	Educacion en Escuela Primaria			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源	分野: 人的資源への投資	プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育	課題: 基礎教育の強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación			
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa			
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランシスコモラン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。			
	2) 期待される具体的な業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等にあわせて以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須			
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 11)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランシスコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等にあわせて以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 12)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
	Educacion en Escuela Primaria			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランシスコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が押し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等にあわせて以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)					
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
	気候(亜熱帯) 気温(15~30 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 13)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[西 語])			派遣希望時期
	Educacion en Escuela Primaria			JOCV SV/短期等 1 18年度1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊 年 月 から
大分類: 人的資源	分野: 人的資源への投資	プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育	課題: 基礎教育の強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación			
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa			
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランシスコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。			
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等にあわせて以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須			
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 清水 義朝

要請番号 (JL 349 - 05 - 1 - 14)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資源への投資		プログラム名: 基礎教育強化プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación					
	2) 配属先名 (日本語) 援助調整局 (現地公用語) Dirección de Cooperación Externa					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フランススコモラサン県 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は教育行政を司っており、就学前教育から成人教育に至るまでの政策・予算・人事を管理している。援助調整局は各ドナーの協力受入窓口となっている。教育省の下部機関として、県教育委員会、地区教育委員会が続く。ホンジュラスではEFA-FTI(Education For All, First Track Initiative)により、基礎教育分野に重点を置いた教育行政が推し進められており、先進国各国及び国際機関は効率的・効果的な支援を目的に、ドナー会議を定期的に設けている(援助協調)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年3月から技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」が実施されており、専門家等による小学校1年～6年生までの教師用指導書及び児童用作業帳作成、及びこれらの教材を使用した協力隊員による現職教員への講習会が実施されている。作成教材は同国の正式教材として、2005年から全国配布されている。同プロジェクトは2006年3月で終了するが、引き続き配布教材使用法に係るセミナー開催等の支援が必要と判断され、本要請が出された。隊員の活動先(勤務先)は今後、教育省と協議によって決定される(県あるいは地区教育委員会)。なお、PROMETAMは2006年度からエルサルバドル、ニカラグア及びドミニカ共和国を巻き込んだ広域プロジェクトとなる。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先と協議しながら、地域の状況等に合わせた以下のような算数指導力向上のための活動を実施する。 1 配布教材の使用法、教授法などについて、必要に応じて地域教員にセミナーを開催する。 2 地域の小学校を巡回・授業観察を通じて、教材使用法、教授法について助言する。 3 配布教材の改善点について、派遣予定の業務調整員に情報提供する。 4 業務調整員を中心に、他機関配属の隊員との情報交換、意見交換を通して同じ目標達成に向けて連携する。 5 可能であれば地域の優秀な教員(マエストロ・ギア)を選抜し、上記セミナーの講師になるよう技術支援を行う。 隊員の複数派遣となるため、他の隊員と算数指導力向上の目的を共有し、協力・協調して活動を行う姿勢が望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教師用指導書、児童用作業帳及びPROMETAM隊員が作成した講習資料(今後、整理予定)を使用する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育委員会職員、指導主事、マエストロ・ギア(今後発掘)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 支援対象と同等レベルの資格が必須					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 堂木 護

要請番号(JL 358 - 05 - 1 - 19)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Escuela Primaria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度 1 次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上	
プログラム名: 基礎教育支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.		
	2) 配属先名 (日本語) ジョン・F・ケネディー自治学校 (現地公用語) Instituto Nacional Autonomo John F. Kennedy		
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西 方向 90 Km レオン県レオン市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は日本の無償資金協力によって校舎が 2001年建設された学校、幼稚部、小学部、中等部が併設されている。年間予算は約90,097ドル。小学部教員数12名、小学部生徒数496名(うち午後の部70名)。台湾の援助でコンピュータ室の整備がされた。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の活動が徐々に定着がなされつつある配属先であり、それを強化していくため隊員活動の継続が求められている。同僚は、同隊員が導入した教材教具の利用をはじめ、今後はその応用を学びたいと話している。 前任者は同時期に派遣された同職種の隊員3名と、レオン市教育省との連携しながら、地域の教員たちへ算数教育の研修を月に一回開催してきた。市教育長は、今後とも地域教員に対しての研修を継続して行って欲しいとの要望を持っている。隊員複数名の活動が、地域教員への研修では効果的であると考えているが、赴任後配属先、市教育省、派遣中隊員それぞれと十分に調整をし、「二」国の算数教育向上のために現場で地道に活動する協力隊員が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は午前部7:00~12:00まで校内で勤務する、午後は自宅研修、教材作成、市教育省との活動に当てる。 1. 低学年を中心とした算数の授業へ助言をする。 2. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 3. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 4. 市教育省、同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室、コンピュータ室のコンピュータ(インターネット環境あり)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、副校長3名、小学部教員12名 隊員と主に活動をともにする同僚(30歳代、教員養成学校卒業、8年の教員経験)		
	6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験 2年 理由: 現場教員への確かな助言を与えるため		
	気候(熱帯) 気温(32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 堂木 護

要請番号(JL 358 - 05- 1 - 20)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語])			1 18年度 1 次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育支援プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.				
	2) 配属先名 (日本語) イサベル・リサノ自治学校 (現地公用語) Centro Escolar Autónomo Isabel Lizano				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西方向 132Km チナンデガ県チナンデガ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒555名、教師数22名の学校。配属先は地域のモデル校で、教授法などの工夫が他校に比べると先進的である。そのため、地域の学校6校に対して、教師研修会の実施を開催している学校である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 中米地域の広域案件としてJICA全体で算数協力を力を入れていく。 ② チナンデガでの技術プロジェクトと連携した活動を展開していく。 ③ プロジェクトとの関係はあくまでも連携であり、隊員はプロジェクトを第一の目的とした活動を行わない。 ④ 隊員は、現場からの底上げを図ることを目標に日々の活動を現場教師と共に行う。 ⑤ 隊員を複数名派遣することで、地域へ効果的な普及を目的とする。 以上の理由から本要請が上がり、プロジェクトとともに「基礎教育支援」に貢献していく。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生の算数の授業一週間12時間を同僚とともに担当する。 2. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 3. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 4. 同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。 5. 必要があれば支援対象の6校への算数教育の協力を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 隊員とともに活動を行う教師 ・女性 30歳代 22年の教員経験 ・女性 20歳代 6年の教員経験			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験 3年 理由: 地域モデル校であり、経験が求められる。				
概 況 地 域	気候(熱帯) 気温(32 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 堂木 護

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 21)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Escuela Primaria			1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育支援プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.				
	2) 配属先名 (日本語) エル ロサリオ小学校 (現地公用語) Centro de Participación Educativo El Rosario				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西方向 132Km チナンデガ県チナンデガ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 午前、午後と2部制の学校、午前部の生徒数は435名、午後部は250名、教師数は午前部11名、午後10名である。 年間予算は、51,000ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 中米地域の広域案件としてJICA全体で算数協力を力を入れていく。 ② チナンデガでの技術プロジェクトと連携した活動を展開していく。 ③ プロジェクトとの関係はあくまでも連携であり、隊員はプロジェクトを第一の目的とした活動を行わない。 ④ 隊員は、現場からの底上げを図ることを目標に日々の活動を現場教師と共に行う。 ⑤ 隊員を複数名派遣することで、地域へ効果的な普及を目的とする。 以上の理由から本要請が上がり、プロジェクトとともに「基礎教育支援」に貢献していく。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生の算数の授業一週間10時間を同僚とともに担当する。 2. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 3. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 4. 全生徒に対し、日本文化紹介をおこなう。(特に決まった時間数はあるわけではない。) 5. 同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 隊員とともに活動を行う教師 女性 30歳代 19年の教師経験				
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由:				
	気候(熱帯)	気温(32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 堂木 護

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 22)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.					
	2) 配属先名 (日本語) サン ファン パウティスタ 小学校 (現地公用語) Centro San Juan Bautista					
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西方向 132Km チナンデガ県チナンデガ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 午前、午後と2部制の学校、全校生徒数は1,415名、就学前教育、社会人教室(小学校を卒業できなかった大人を対象とした教室)を併設している。教師・職員数は合計52名である。チナンデガ市中心部から少し離れ、地域的にも貧しい地域の学校である。教室や運動場の整備状況は良い。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 中米地域の広域案件としてJICA全体で算数協力を力を入れていく。 ② チナンデガでの技術プロジェクトと連携した活動を展開していく。 ③ プロジェクトとの関係はあくまでも連携であり、隊員はプロジェクトを第一の目的とした活動を行わない。 ④ 隊員は、現場からの底上げを図ることを目標に日々の活動を現場教師と共に行う。 ⑤ 隊員を複数名派遣することで、地域へ効果的な普及を目的とする。 以上の理由から本要請が上がり、プロジェクトとともに「基礎教育支援」に貢献していく。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生の算数の授業を同僚とともに担当する。 2. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 3. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 4. 同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。 1クラスの生徒数は平均50名。1年生のクラス数は、午前3クラス、午後2クラス。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 隊員とともに活動を行う教師 女性 40歳代 15年の教師経験(1年生担当) 女性 40歳代 18年の教師経験(1年生担当)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由:					
概況	気候(熱帯) 気温(32 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 堂木 護

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 23)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			SV/短期等	年 月 から	
	Educacion en Escuela Primaria			1 18年度1次隊	2 18年度2次隊	3 18年度3次隊
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 基礎教育支援プログラム				
中・小分類: 基礎教育	課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.					
	2) 配属先名 (日本語) ミゲル ラレイナガ 自治学校 (現地公用語) Escuela Autónoma Miguel Larreynaga					
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西方向 132Km チナンデガ県チナンデガ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 午前、午後と2部制の学校、全校生徒数は500名、また他の地域に分校を持ちこちらの生徒数は280名、教師数は合計29名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 中米地域の広域案件としてJICA全体で算数協力を力を入れていく。 ② チナンデガでの技術プロジェクトと連携した活動を展開していく。 ③ プロジェクトとの関係はあくまでも連携であり、隊員はプロジェクトを第一の目的とした活動を行わない。 ④ 隊員は、現場からの底上げを図ることを目標に日々の活動を現場教師と共にやる。 ⑤ 隊員を複数名派遣することで、地域へ効果的な普及を目的とする。 以上の理由から本要請が上がり、プロジェクトとともに「基礎教育支援」に貢献していく。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1、2年生の算数の授業を同僚とともに担当する。 2. 3～6年生担当教師に対しても、算数教育に関して助言を行っていく。 3. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 4. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 5. 同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。 平均1クラス35名。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 隊員とともに活動を行う教師 女性 30歳代 9年の教師経験(1年生担当) 女性 20歳代 7年の教師経験(1年生担当)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由:					
概 地 況 域	気候(熱帯)	気温(32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 堂木 護

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 24)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニカラグア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.					
	2) 配属先名 (日本語) モンセニョール 自治学校 (現地公用語) Centro escolar Autónomo monseñor Alejandro González y Robledo.					
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西方向 132Km チナンデガ県チナンデガ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1900年に設立された学校、伝統的な教室のつくりが残っている。しかし最適な学習環境ではない。午前、午後と2部制の学校、午前部の生徒数は368名、午後部は95名、教師数は21名である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 中米地域の広域案件としてJICA全体で算数協力を力を入れていく。 ② チナンデガでの技術プロジェクトと連携した活動を展開していく。 ③ プロジェクトとの関係はあくまでも連携であり、隊員はプロジェクトを第一の目的とした活動を行わない。 ④ 隊員は、現場からの底上げを図ることを目標に日々の活動を現場教師と共に行う。 ⑤ 隊員を複数名派遣することで、地域へ効果的な普及を目的とする。 以上の理由から本要請が上がり、プロジェクトとともに「基礎教育支援」に貢献していく。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生の算数の授業一週間10時間を同僚とともに担当する。 2. 教材・教具のさらなる工夫を行う。 3. 現場教員とともにわかりやすい算数授業の研究をおこなう。 4. 同職種隊員との算数教育向上の情報・意見交換をおこない、活動計画を立てていく。 1年生の生徒数50名					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 隊員とともに活動を行う教師 女性 30歳代 6年の教師経験		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験 2年 理由: 配属先からの強い申し出のため					
概地域	気候(熱帯) 気温(32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

要請番号(JL 364 - 05- 1- 22)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educación en Escuela Primaria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化	
プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) サン・エンリケ・デ・オソ小学校 (現地公用語) Escuela Básica No.15328 "San Enrique de Ossó"		
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 20 Km セントラル県サン・ロレンソ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年2月に創立された公立小学校で、生徒数374名(午前130名、午後244名)、教師数7名を擁する。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費は登録料や父兄の寄付等で賄われている。在パラグアイ日本大使館の「草の根無償資金協力」により、2005年に校舎が改築された経緯がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の基礎教育課程は学級担任制がとられており、算数等の主要科目は担任教師が担当している。算数は理系学科の基礎となる重要な科目であると認識されてはいるものの、担任教師が実施している板書中心の授業では、生徒の算数における理解を深めるまでには至っていない現状にある。工夫に富んだ算数の授業を実施し、生徒の算数における理解度と学力の向上に寄与すると共に、教師に対して教授法の改善等に関する助言を与えることのできる人材が求められている。同校では体育隊員の派遣によって体育の授業が定着しつつあるが、算数教育の質的向上を目的とした支援が新たに期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 授業時間は1コマ40分を基本としており、算数の授業は1日1コマ実施されている。同校は午前と午後の二部制をとっており、授業時間は午前の部は7:00から11:00まで、午後の部が13:00から17:00までとなっている。 ①全校生徒(1年生から7年生)の生徒に対し、担任教師と共に算数の授業を担当する。 ②当国の小学校では教室型の授業のほとんどが板書中心で進められていることから、十進法の説明に「タイル」等の教材を利用する等、生徒が算数の理解を深めるための工夫に富んだ授業を実施する。 ③教師に対して教授法の改善等に関する助言を与える。 ④「世界の笑顔のためにプログラム」によって寄贈された算数セット(24セット)を利用した教授法を教師に指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、算数セット(24セット)。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師7名(男性1名・女性6名、小学校教諭、年齢24歳～32歳、経験1年～10年) ・生徒(1年生～7年生)374名		
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 初等教育に係る専門的な知識が求められるため		
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 23)					
国名	職種 / 指導科目 (日本語) 小学校教諭 (職種コード 693) (現地公用語[西 語]) Educación en Escuela Primaria	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NCOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) ファクンド・インスフラン小学校 (現地公用語) Escuela Básica No. 805 "Dr. Facundo Insfrán"				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1963年3月に創立された公立小学校で、基礎教育課程(就学前教育から9年生まで)を擁する。生徒数は約720名(午前380名、午後340名)、教師数は約30名で、地域の中心校として教員の研修会等も定期的開催されている。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費は登録料や父兄の寄付等で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 芸術科の教科は図工、音楽、演劇、ダンスの4科目から成り立ち、基礎教育課程に組み込まれているものの、これらは副教科に位置付けられていることから、当国では積極的な授業は実施されていない傾向にある。同校は芸術科の中でも音楽教育に力を入れており、1名の音楽教師(非常勤)を雇用しているが、予算の関係上、午前の部のみ授業が実施されており、授業もギター伴奏による歌唱中心の内容に終始している現状にある。様々な教育手法を導入しながら生徒に音楽の楽しさを伝え、生徒や教師に音楽教育の重要性を理解させると共に、音楽教育の同校への定着に寄与できる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1クラスの人数は20名から30名程度で、芸術科の授業は1週間に1コマ(40分)設定されている。授業時間は午前の部が7:00~11:00まで、午後の部が13:00~17:00までとなっている。 ①基礎教育課程の1年生から6年生(各学年3クラス程度)の生徒に対し、担任教師とのチーム・ティーチングを基本としながら音楽の授業を担当する。 ②現在授業を担当している音楽専任講師は、7年生から9年生に対しギターの伴奏による歌唱を中心とした授業を実施しているが、リズム遊びやリコーダーを導入する等、学年に応じた授業計画を策定し、それに基づいた授業を実施する。 ③音楽の授業の他に、可能な範囲で図工の授業も支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・音楽教師(男性、非常勤講師、年齢44歳、経験16年) ・生徒(1年生~6年生)約540名				
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 初等教育に係る専門的な知識が求められるため				
概地域	気候(亜熱帯) 気温(0-40 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月14日

調査者名: 高田 肇

要請番号(JL 364 - 05- 1 - 24)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度1次隊
	(現地公用語[西 語]) Educación en Escuela Primaria			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
SV/短期等 年 月 から					
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援			
中・小分類: 基礎教育	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ・日本小学校 (現地公用語) Escuela Básica No. 128 "Paraguay-Japón"				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 130Km パラグアリ県ラ・コルメナ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ・日本小学校は1936年に日本政府によって日本語学校として開校されたが、その後、1942年にパラグアイ政府に移管され、1975年に「パラグアイ・日本小学校」と命名された公立学校である。幼児教育課程と基礎教育課程を擁し、生徒数は合計491名(午前298名、午後193名)、教師数は合計29名である。生徒の中には25名の日系人が在籍している。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAの寄付等で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 基礎教育課程の1年生から6年生までは学級担任制がとられていることから、体育等を除く主な科目は担任教師が担当している。理科は主要科目の一つであると認識されているものの、板書を主とした理論中心の授業が実施されており、PTAの寄付等によって購入された実験器具類は放置されている現状にある。現在担任教師によって実施されている理論中心の授業に、これらの実験器具類を利用した基礎的な実験や、校内の花壇等を利用した野外実習等を積極的に取り入れ、生徒の理科に対する興味を深めると共に、総合的な理科教育の定着に寄与できる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 授業時間は1コマ40分で、理科の授業は1週間に3コマ実施されている。同校は午前と午後の2部制をとっており、午前の部は7:00から11:00まで、午後は12:45から16:45までが授業時間となっている。 ①基礎教育課程の1年生から6年生に対し、担任教師と共に理科の授業を担当する。 ②教室型の授業のほとんどが板書を中心として進められていることから、これらの授業に身近な材料を利用した基礎的な実験や、植物栽培等の野外実習を積極的に取り入れ、生徒が理科に対する興味と理解を深めることができる授業を実施する。 ③理科の指導要領の内容に基づいた基礎的な実験や野外実習等の年間計画を策定する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験管、ピーカー、メスシリンダー、アルコールランプ、顕微鏡(2台)等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学級担任教師(男1名・女7名、年齢25歳～40歳、経験4年～22年、日系二世の教諭1名) ・生徒(1年生～6年生)約300名 ・現在のPTA会長は日系二世		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 初等教育に係る専門的な知識が求められるため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月19日

調査者名: 高田 肇

要請番号(JL 364 - 05- 1- 25)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educación en Escuela Primaria			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充				
中・小分類: 基礎教育	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) カンパメントペルマネンテ小学校 (現地公用語) Escuela Básica No. 2584 "Campamento Permanente"					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 320Km イタプア県サンコスメ・イ・ダミアン市 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カンパメント・ペルマネンテ小学校は、1988年に創立された公立小学校で幼児教育課程と基礎教育課程(就学前教育から9年生まで)を要する。生徒数は現在283名(午前136名、午後147名)、教師数は17名の規模である。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAの寄付等で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、体育を休息時間の延長のように捉える教師や生徒が多く、十分な体育教育が実施されていない現状にある。このような状況下、近隣の小学校に派遣された隊員(小学校教諭)が、近年同校で雇用された体育専任教師と共に、基礎的な運動を中心とした授業を実施しているが、未だ専任教師だけでは十分な授業が実施できない状況にある。これらの状況を改善し、体育の概念を教師や生徒に植え付け、同校に体育教育を定着させるための支援が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 授業時間は1コマ40分で、体育の授業は各学年につき1週間に1コマ設定されている。同校は午前と午後の2部制をとっており、授業時間は午前の部は7:00から11:00まで、午後は12:30から16:20までとなっている。 ①就学前児童から小学校6年生の生徒に対し、体育専任教師や学級担当教師と協力しながら、体育の授業を担当する。 ②体育授業は計画性なく実施される傾向にあるため、各学年の年間計画を策定し、同計画に基づいた授業を実施する。 ③前任者は陸上競技(短距離走、リレー、障害走)、器械体操、縄跳び、ボール運動等を中心に活動を実施しており、これらを継続すると共に、新たな種目の導入を図る。 ④同僚教師に対し体育授業の評価に関する助言を与える。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(芝)、中庭(コンクリート)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・体育専任教師(男1名、年齢30歳、経験3年、基礎教育教諭免許) ・生徒(就学前児童～9年生)283名			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 初等教育に係る専門的な知識が求められるため					
現地状況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月19日

調査者名: 高田 肇

要請番号(JL 364 - 05- 1 - 26)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educación en Escuela Primaria			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援				
中・小分類: 基礎教育	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) S・ビセンテ・デ・パウル小学校 (現地公用語) Escuela Básica No. 1101 Privado Subvencionado "San Vicente de Paúl"					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 340Km イタプア県コロネル・ボガード市 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サン・ビセンテ・デ・パウル小学校は1964年に創立された半官半民の小学校で、幼児教育課程と基礎教育課程(就学前教育から6年生まで)を要する。生徒数は542名(午前250名、午後292名)、教師数は25名である。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAが実施するバザーやイベントの収益や寄付等で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の基礎教育課程では就学前教育から6年生までは学級担任制がとられており、主要科目は担任教師が担当するのが一般的であるが、同校では算数教育を重視し、4年生から6年生までの算数授業は専任教師が担当している。しかしながら、これらの専任教師は学級担任と同様に板書を中心とした授業を実施しており、生徒の算数の理解度を深めるまでには至っていない現状にある。教材等を利用しながら工夫に富んだ授業を実施し、生徒の算数における理解度と学力の向上に寄与すると共に、教師に対して教授法の改善等についての助言を与えることのできる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 授業時間は1コマ40分で、算数の授業は1週間に6コマ設定されている。同校では午前と午後の2部制をとっており、授業時間は午前の部は7:00から11:00まで、午後は13:00から17:00までとなっている。 ①学級担任(1年生～3年生)、教科担当(4年生～6年生)のそれぞれの教師と協力しながら算数の授業を担当する。 ②当国の小学校では教室型の授業のほとんどが板書中心で進められていることから、十進法の説明に「タイル」等の教材を使用する等、生徒が算数の理解を深めるための工夫に富んだ授業の実施を支援する。 ③教師に対して算数の教授法等に関する助言を与える。 ④教育監督官事務所と連携を取りながら、他校への巡回指導や講習会の開催等も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・算数専任教師(女3名、年齢34歳～50歳、経験12年～26年、基礎教育教諭免許) ・生徒(就学前教育～6年生)542名		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 初等教育に係る専門的な知識が求められるため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年11月27日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 12)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベネズエラ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[西 語])			派遣希望時期
	Educacion en Escuela Primaria			JOCV SV/短期等
大分類:	分野:	プログラム名:		
中・小分類:	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo			
	2) 配属先名 (日本語) NGO サイサジャル財団 (現地公用語) ONG Fundacion Saisayal			
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 750Km メリダ州 ラ・アスリート村 主要都市(メリダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 25年前に民宿を経営する会社によって設立された、25年の歴史を持つ教育省認定のNGOの小学校で、地域の少年少女50人ほどが通う。クラスは1年生から6年生までで、教師は教育省から2名が派遣されており、低学年、高学年の2クラスの複式学級となっている。年間予算は\$5,900であるが、その総てを上記の会社が負担しており、地域住民からは授業料等を徴収していない。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校は2名の教育省派遣の常勤教師及び週に1回ほどの体育の非常勤教師が授業を行っている。しかし、生徒に図工、音楽、絵画、演劇等の教育をできる人材がない。この足りない教育を補いたい。また、授業は午前中のみであることから午後の時間を使って他の学校訪問、地域住民への日本文化紹介及び各種文化活動を期待している。学校の近くには文化センターのような集会施設があるからこれを利用できる。			
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容 1 小学校は8時から1:30までで、この間に美術、図工、音楽、演劇等の授業を受け持つ 2 午後の時間を使って、地域住民への文化活動 技術の範囲 1 小学校教諭全般の知識及び指導技術、特に上記の技術は必須 2 何らかの文化活動知識			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般の学校施設の総て			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長・事務長: 女性、心理学士、50代、民宿経営者 派遣教師: 女性2名、30~35歳、教育学士 体育教師: 男性		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(教育) 理由: 正規の学校での授業を受け持つため ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験2年 理由: 即戦力が求められる			
概地域	気候(温帯) 気温(25 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 15)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educacion en Escuela Primaria			2	18年度3次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 基礎教育		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜び東北部事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Oriente Norte					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東方向 518Km アグアサイ村 主要都市(マツリン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先である東北部事務所はモナガス州マツリン市に位置し、モナガス、アンソアテギ、スクレの各州を管轄し、これらの地域コミュニティー、州政府、民間を問わず、主に青少年を対象に教育関連の支援活動を展開している。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。アグアサイ小学校はUS\$137,583。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地であるアグアサイ初等学校は午前が6学年制の小学校で、午後は3歳から6歳までの幼稚園となる。生徒は午前午後合わせて286名、教師は9名、教室は10という規模である。この地域には他に公立の学校があるが、受入規模が十分でない。現在、学校運営や生徒指導方法に特に問題があると認識している訳ではないが、これまで他の学校との比較や自身の評価をした経験がないことから、外部からの運営や指導方法に関する刺激を受け、全体の教育力向上のきっかけにしたいと考えている。新たな教授方法、しつけ指導、人間形成支援にかかるアイデア等の協力を期待する。また、地域で、隊員を通じ日本文化の交流も期待したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 ・ 教室での現地教員の補助 ・ 日本の学校教育(教授方法、教材、カリキュラム等)の紹介 ・ 地域住民との学校を中心にした交流支援 ・ 学校での各イベントの開催支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設の総て。パソコン等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 東北部事務所: 事務所長、男性、55歳 東北部事務所: 業務調整、学士、女性、35歳 学校: 学校長、女性、学士、35歳 学校: 教師、学士		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 実際に教鞭を取る					
概地況	気候(熱帯) 気温(29 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月7日

調査者名: 臣川元寛

要請番号 (JL 431 - 05 - 1 - 06)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ミクロネシア	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) elementary education		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 初・中等教育の質の向上	
中・小分類: 基礎教育		課題: 初・中等教員の指導力向上	
プログラム名: 基礎教育改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州教育局 (現地公用語) Yap State Education Enterprizing Department		
	2) 配属先名 (日本語) カニファイ小学校 (現地公用語) Kanifay Community School		
	3) 配属先所在地 首都(パリキール)から 方向 Km ヤップ州カニファイ 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カニファイ小学校は全校児童50名程度の小規模校である。教師不足により1、2年生と3、4年生は複式学級を採用している。教科はヤップ語、英語、算数、体育、生活科のほかに、5年生から農業、7年生から理科などが加わる。ローカルハウスの建て方を学ぶ学年もある。学生は8時30分に始業、2時15分に下校する。JOCVのほかにUSピースコーがあり、図書館司書として英語指導も担当している(2005年11月まで。後任はなし)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任隊員は2005年度、算数(8年生2名、7年生7名)、理科(7、8年生複式学級7名)、体育(5~8年生)を担当。理科の授業に関してはグループ活動や実験を重視したいという隊員の意向を先方が聞き入れて複式学級が実現している。配属先の活動の他に、SOSキャンプ、ワークショップ企画、オープンクラス開催などの活動にも尽力してきた。当校に限らずヤップ州での課題は(他教科に比べて)算数のレベルの低さであり、現地教員の算数指導力向上を目指し後任隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①7年生、8年生に対し算数の授業をおこなう。また当校の現地教員とともに算数教授向上の取り組みをする。また可能な限り理科、体育の授業も担当する。②他の小学校教諭教員と協力して現地教員の指導力向上を目的としたワークショップなどを企画する。③他の小学校教諭教員と協力し、現地教員を巻き込んでオープンクラスなどを開催する。④夏休み時には他のJOCV、USピースコー、現地教員らと協力し、SOSキャンプ(デイキャンプ)の企画、運営にたずさわる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピューター(Mac機1台)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員8名、年齢は30代から50代 男性5名、女性3名		
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験 理由:		
	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 (JL 432 - 05 - 1 - 02)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バヌアツ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語]) elementary education			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育改善・人的資源開発		プログラム名: 基礎教育改善		
中・小分類: 基礎教育		課題: 初等教育の質向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) マランパ州教育事務所 (現地公用語) Malampa Provincial Education Office					
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から 北西方向 250Km マランパ州マラクラ島ノルスップ 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(バイクで約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省の地方出先機関。マランパ州内の教育施設(幼稚園、小・中学校等)を管轄している。事務所長を含め8名の職員が配置されている。予算はすべて教育省から配布されるが、国全体の緊縮財政の影響を受け、予算的には厳しい状況にある。米国ピースコー(平和部隊)のボランティアが同事務所内で活動したことがあるほか、同州内の学校にも数名のボランティアが配属されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、バヌアツ初等教育において、体育教育の重要性が認識され始めたところであるが、教員のほとんどは体育教育の系統的知識も少なく、指導経験も短いため、体育教育は活発に行われていないのが現状である。マランパ州全体への体育教育普及・活性化を目指し、現在2代目JOCV(協力隊員)が活動中であるが、同隊員の活動を引き継ぎ、さらに体育教育を推進するため、後任隊員の要請となった。同職種のJOCVと協力して、教員を対象とした体育教育普及のためのワークショップの運営や、補助教材の準備・開発を行うことも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 州教育事務所に勤務し、州全体への体育教育の普及・活性化をめざした以下の活動を行う。 ・近隣の小学校をモデル校に選び、定期的に巡回指導する。現地人教師の手によって体育の授業が継続的に行われる事を目標とし、現地人教師とともに体育授業を担当し、教師に対する教授法の指導及び授業のサポートを行う。 ・州内の小/中学校対抗スポーツ大会の企画・運営を支援する。 ・同職種のJOCVと協力して、教員を対象とした体育教育普及のためのワークショップの運営や、補助教材の準備・開発を行う。 ・前任者の始めたテニスサークル運営を継続的に支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、ドッジボール、テニス用具、バスケットボール、バレーボール、陸上競技用具等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各校教員20~50歳、小学校教諭資格保持者。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビスマラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 実務経験 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導のため					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 (JL 432 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナアツ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語]) elementary education			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育改善・人的資源開発		プログラム名: 基礎教育改善		
中・小分類: 基礎教育		課題: 初等教育の質向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) アンバエブル小学校 (現地公用語) Ambaebulu Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から 北 方向 250Km ペナマ州アンバエ島 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンバエ島東部にある英語・フランス語併設小学校。セカンダリースクールも併設されており、島内では最大規模。英語系は1年から7年まで全7クラス。職員の人件費、事務費は政府より支給されているが、その他の費用については学費の徴収によりまかなわれている。初代JOCV(協力隊員)小学校教諭が活動中のほか、米国ピースコー(平和部隊)ボランティアが巡回で教員の教授法向上(主に英語)の活動をしている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 算数は主要教科として位置づけられているが、系統立てて指導できる教員は少なく、生徒の理解度も低い。現地教員の算数教授法の向上のため、初代JOCVがチームティーチングの導入・教材の開発・ワークショップの開催等の活動を行っており、高い評価を得ている。前任の活動を引き継ぎ、さらに同校・同州における算数教育の改善を図るため後任の要請となった。他校配属の同職種JOCVと協力して、ワークショップの開催・教材の開発・当国算数教育の抱える問題への提言等を行う事も期待されている。算数に加えて、体育か芸術の授業を現地教員と共に行うことも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 アンバエブル小学校配属となり、現地教員と共に算数教育、特に「数の概念」、「10の構成」、「四則演算」といった基礎的な初等算数の改善につとめる。具体的には以下のとおり。また、必要に応じて体育もしくは芸術の授業についても現地教員をサポートする。 ・1年から7年までの全7クラスの算数の授業を担任教諭と共に行う。 ・チームティーチング・勉強会等を通じて、算数教育に係る現地教員の質向上に貢献する。 ・他校配属の同職種JOCVと協力して、ワークショップの開催・教材の開発・当国算数教育の抱える問題への提言等を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、コピー機、FAX等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員9名、20~40歳、全員小学校教諭資格保持者。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビスラマ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験3年程度 理由: 対象学年が広く、活動も多岐にわたるため ・ 小型自動二輪以上 理由: 生活上必要					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号(JL 432 - 05- 1 - 04)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
バヌアツ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693) (現地公用語[英 語]) elementary education			1	18年度2次隊	年 月 から	
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育改善・人的資源開発		プログラム名: 基礎教育改善			
中・小分類: 基礎教育		課題: 初等教育の質向上					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education						
	2) 配属先名 (日本語) フレッシュウォーター小学校 (現地公用語) Fres Wota Primary School						
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から 方向 Km シェファ州エフェテ島ポートビラ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポートビラ市内にある大規模公立小学校。児童数650名、教員数20名、スタッフ7名。英語13クラス、仏語6クラス。教員やスタッフの人件費、事務費等は政府から支給されており、その他の費用については学費の徴収により賄われている。年間予算は約5,500万円。JOCV(協力隊員)が3代に渡って活動してきたほか、オーストラリアボランティア(語学)が活動中。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校ではJOCVが3代に渡って音楽教育の普及のために活動しており、現地教員の手で音楽の授業が行われつつあるなど一定の成果をあげている。配属先のJOCVに対する評価・理解も高い。一方、算数は主要教科として位置づけられているが、系統立てて指導できる教員は少なく、生徒の理解度も低いのが問題となっている。今回、JOCV3代の派遣が終了しようとしており、音楽に関しては一定の成果が得られたものとして、後任のJOCVが算数教育の改善・促進のために要請された。他校配属の同職種JOCVと協力して、ワークショップの開催・教材の開発・当国算数教育の抱える問題への提言等を行う事も期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 フレッシュウォーター小学校配属となり、現地教員と共に以下の活動を行う。特に「数の概念」、「10の構成」、「四則演算」といった基礎的な初等算数の改善につとめる。対象学年が広く、活動も多岐にわたるため、豊富な実務経験が必要。 ・1年から6年までの全12クラスの算数の授業を担当教諭と共に ・チームティーチング・勉強会・ワークショップ等を通じて、算数教育に係る地元教員の質向上に貢献する。 ・他校配属の同職種JOCVと協力して、ワークショップの開催・教材の開発・当国算数教育の抱える問題への提言等を行う。 ・これまでのJOCVが行ってきた音楽教育普及活動へのフォロー(教員への楽器指導、勉強会の開催等)を実施する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、コピー機、FAX等。						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員20名 全員が小学校教諭資格保持者			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビスマラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験3年程度 理由: 対象学年が広く、活動も多岐にわたるため						
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 込谷 晃

要請番号 (JL 435 - 05 - 1 - 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マーシャル	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Primary School education			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育の向上・青少年育成		プログラム名: 基礎理数科教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 小学校及び高校での算数・理科教育内容のレビューと教授法の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) キリ・ビキニ・エジット地方政府 (現地公用語) Kili/Bikini/Ejit Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) キリ小学校 (現地公用語) Kili Elementary School				
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ環礁)から 南西方向 260Km キリ島 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリ小学校はマーシャル諸島南西部に位置するキリ島にあり、1~8年生(日本の小学校1年~中学校2年生)まで約150名の生徒が在籍している。教職員数は9名で、年間予算は約10万米ドル(約1000万円)である。協力隊(小学校教諭、音楽)の他、アメリカのボランティア(ダートマスカレッジ)2名が英語教師として活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の初・中等教育における生徒の算数学力は低い。現地教師の技術力不足が生徒の学力低迷に影響していることから、生徒に対する算数の学力向上への支援とともに、現地教師のレベルアップのための協力が求められている。また、現在活動中の隊員(平成16年度1次隊)は、過去に作成されたカリキュラムを改善し、現状の生徒のレベルに合わせた独自のカリキュラムを作成して授業を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 隊員は主に中・高学年の算数と理科の授業を一日5時間程度担当する。但し、具体的な担当学年は年度開始前に決定される。 2. 生徒への直接指導と並行して、現地教師に助言をしたり、余暇を利用してワークショップを開催する等、現地教師の育成に協力することも期待されている。なお、同校の高学年(日本の中学1~2年生)生徒の算数と理科の学力は、日本の小学校中学年程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、60歳代 同僚教師8名、男性、女性、20~50歳代 生徒(4~8年生)の算数・理科の学力は日本の小学校低~中学年程度			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ マーシャル 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 現地教員に助言する立場上、広範囲な知識が必要				
概 況 地 域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 °C位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 田中 智穂

要請番号 (JL 436 - 05 - 1 - 04)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラオ	(日本語) 小学校教諭 (職種コード 693)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [英語]) elementary education			1 18年度1次隊	SV/短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育・人的資源開発		プログラム名: 基礎教育・養護教育改善	
中・小分類: 中等教育		課題: 初等・中等算数/数学教育内容のレ			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ガラルド小学校 (現地公用語) Ngaraard Elementary School				
	3) 配属先所在地 首都 (コロール市内) から 北東方向 40 Km ガラルド州 主要都市 (首都コロール) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) パラオに18ある公立小学校のうち、本島のガラロン州にある公立小学校。男女共学。1~8年生 (6~14歳) で生徒数約70名。必須科目は英語、算数、パラオ語、理科、社会。選択科目として体育、音楽等がある。年間予算は教育省全体で750万US\$ (2004年)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在パラオでは、18ある公立小学校のうち、9校において小学校教諭隊員が、特に低学年の算数指導に力を入れて活動している。その活動成果から、各学校の算数レベルが上がってきており、隊員活動がパラオ側から評価されている。そのような背景の中、同ガラルド小学校でも協力隊員の活動が望まれ、隊員の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・低学年 (1~4年生) クラスの算数授業を受け持ち、クラス担任とTT (チームティーチング) の形で授業を行う。 ・算数授業案の作成、同僚教師への算数指導法支援、生徒の算数学期評価等の活動を行う。 ・体育の授業において、同僚教師と協力して授業を行う。 ・運動会等のスポーツイベントに生徒が参加できるよう協力する。 ・各小学校で活動している小学校教諭隊員が参加している「算数部会」のメンバーとして、パラオ人教師に対してワークショップや教授法勉強会を行う。算数部会によって既に作成された算数指導年間計画を各小学校に定着させる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ (Mac)、プリンター、OHP、ビデオデッキ、テレビ、ファックス、				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル クラス担任 1、53歳、男性、教師経験23年 2、23歳、女性、教師経験3年 3、44歳、女性、教師経験6年			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル:) ○ パラオ語 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 実務経験 2年 理由:				
概地域	気候 (海洋熱帯性気候)	気温 (23~30 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 西川 知子

要請番号(JL 013-05-0-11)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
中華人民 共和国	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[中国 語])			1 18年度1次隊	SV/短期等
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 広西壮族自治区科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 桂林市七星幼稚園 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km 桂林市七星幼稚園 主要都市(桂林市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 園児数約300名、教職員数53名(うち専門教師23名)の公立幼稚園で、保育と教育の統合を原則として、体・知・徳・美の各方面及び心身の総合的な発展を目指す教育を実施している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同園では1999年にモンテッソーリ教育を導入して以来、必要な教具を購入し、4名の教師に北京で研修を受けさせるなどしてきたが、中国国内で受けられる研修には限界がある。特に情操面での発達を重視してきた中国の幼児教育において、このモンテッソーリ教育を積極的に展開していくために、正規の研修を受け、国際免許等の資格を持った幼稚園教諭の指導及び協力が必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. モンテッソーリ専門クラス、体験クラスの運営と、クラスに在籍する幼稚園児に直接指導する。 2. モンテッソーリ教具の使い方を同僚教師に指導する。 指導対象者: 園児(2歳半~5歳)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 モンテッソーリ教育のための専用教室があり、そのための教具も揃っているが、中国式モンテッソーリの教具なので正式な教具と多少の差異や不備がある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル モンテッソーリ担当教師 20代後半の女性2名		6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 業務遂行に必須であるため ・ モンテッソーリ資格 理由: 業務遂行に必須であるため				
概地域	気候(亜熱帯)	気温(0~39 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB)

記入日: 平成 17 年 1 月 4 日

調査者名: 麻野 英二

要請番号 (JL 037 - 05 - 0 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モンゴル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [モンゴル 語]) Tsetserlegiin bagsh			1 18 年度 1 次隊	年 月 から
2 年度 次隊	3 年度 次隊	プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム			
大分類:	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育				
中・小分類:	課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) バガノール地区役所 (現地公用語) Baganuur Duurgiin zasag dargiin tamgiin gazan				
	2) 配属先名 (日本語) 教育局 (現地公用語) Gegeeriel Hogjilin tov				
	3) 配属先所在地 首都 (ウランバートル) から 南 方向 130Km バガノール区 主要都市 (ウランバートル) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) バガノール区役所に属する機関で以前はスポーツ・文化部門と同じ組織であったが、2003 年 8 月に教育局として独立した。 配属先は区内の教育関連施設 (幼稚園、小・中・高校) を管轄している日本という教育委員会的な組織である。区内には 5 ヶ所の幼稚園があり総園児数約 1326 名、教諭数 58 名である。年間予算 60 万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルの幼児教育は、詰め込み式の厳しい授業方式が主流であり、歌や踊りにしても、難しいものが導入されてきたが、 現在変革期をむかえている。一緒に子供と遊びながら、心を育てる教育 (情操教育) が必要とされている。 2003 年 12 月に赴任している初代隊員は約 2 ヶ月間で 1 園を巡回するペースで、歌や踊りや体操や折り紙を園児や担任教 諭にも紹介している。また保育理論についての住民対象のセミナーを通じて発達段階ごとでの子供への接し方も紹介して いる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 地区内の 5 幼稚園を巡回指導する (教育局職員も必要があれば同行し、局内でも随時話合いの機会を持つ)。 2 5 ヶ所の幼稚園で、歌や踊りや体操、折り紙等を園児に指導する (担任教諭同席)。 3 地区内の幼稚園教諭を対象に幼児教育セミナーを開催する。 4 地区住民を対象に保育理論 (発達段階にあわせた子供との接し方等) のセミナーを開催する。 地区内の幼稚園教諭に日本の幼児教育の理論や方法を指導する事を要請されているが、園児と直接に接する機会も多く なると思われるので、実践からの指導も可能であろう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター ピアノ、キーボード、CD ラジカセ				
4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教育局幼児教育担当職員 1 名 30 歳代後半 女性 経験 13 年程度 大学院卒 巡回先 5 園幼稚園教諭 58 名 20 ~ 50 歳代			6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力		
資 格 条 件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 教諭は幼稚園教諭資格を持っているため ・ 実務経験 3 年程度 理由: 幼稚園教諭を指導する立場となるため				
概 地 況 域	気候 (大陸性気候) 気温 (-30 ~ 30 °C) 電気 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし) 電話 (□ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 麻野 英二

要請番号 (JL 037 - 05 - 0 - 06)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モンゴル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[モンゴル 語]) Tsetserlegiin bagsh		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育	
中・小分類:		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改	
		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol soyol shinjlekh ukhaanii yaam		
	2) 配属先名 (日本語) ウランバートル118幼稚園 (現地公用語) Ulaanbaatar 118-r tsetserleg		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市内西部に位置する1988年設立の園児数320名(2~7歳)11クラス、教諭数14名、補助教諭数11名の比較的大規模な園である。年齢別のクラス編成となっており、各クラスを担当教諭1名、補助教諭1名が担当している。モンゴルの幼稚園では珍しく図画工作専任の教師がおり、図画展覧会などを開催している。年間予算81,099,000Tg(約690万円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルの幼児教育は、詰め込み式の厳しい授業方式が主流であり、歌や踊りにしても、難しいものが導入されてきたが、現在変革期をむかえている。一緒に子供と遊びながら、心を育てる教育(情操教育)が必要とされている。隊員には音楽遊びや折り紙などの指導が特に期待されている。現在の園長は2004年9月に当園に赴任しているが、2年程前に協力隊員からセミナーを受けており、日本の幼児教育に強い関心を持っていることから隊員の要請に至った。園長はたいへん進歩的な考えを持っており、教諭や父兄達の子供への接し方や考え方を変化させるような活動をしてほしいとのことである。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 園児に歌や踊りや体操を指導する。 2 折り紙や工作の指導を行う。 3 同僚教諭に、日本の幼児教育を紹介し、授業カリキュラムについても助言する。 4 父兄を対象に発達段階毎での子供への接し方を紹介する。 5 他園の教諭にもセミナーを実施する。 園長としては特に教諭や父兄に先進国の幼稚園のように心を込めて子供と接することを学習させたいと考えている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ1台 カシオキーボード1台 ラジカセ OHP ビデオデッキ 子供用卓上小型キーボード数台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長 図画工作専任教諭1名 教諭14名 大卒5名 専門学校卒7名 幼稚園教諭 コース履修2人 20~50歳代		6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 教諭は幼稚園教諭資格を持っているため ・ 実務経験3年程度 理由: 日本の幼児教育と比較した効果的指導を行うため		
概地域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年5月20日

調査者名: 麻野 英二

要請番号(JL 037 - 05 - 0 - 11)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モンゴル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[モンゴル 語])			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
				3 18年度3次隊	
大分類:		分野:		プログラム名:	
中・小分類:		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) バヤンウルギー県庁 (現地公用語) Bayanulgi aimgiin Zasag dargiin tamgiin gazar				
	2) 配属先名 (日本語) 第5幼稚園 (現地公用語) 5-т тsetserleg				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バヤンウルギー県ウルギー市 主要都市(ウランバートル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年に設立された園児数150名(2~7歳)、教諭数12名の幼稚園である。年齢ごとのクラス分けて現在6クラスがある。モンゴル西部のカザフ族が多く移住するバヤンウルギー県に位置している。特に音楽教育に力を入れている。年間予算:5000万トウグルグ(約530万円) NGOセーブザチルトレンから文房具等備品の補助				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルの幼児教育は、詰め込み式の厳格な教育が主流であり、歌や踊りにしても、非常に難解なものを練習している。現在までのモンゴルでの幼稚園教諭隊員の活動は国内で評価が高く今回の要請に至った。一緒に子供と遊びながら、心を育てる教育(情操教育)が必要とされている。県内の他幼稚園に対しセミナーや巡回指導ができれば効果的である。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 園児に歌や踊りや体操を指導する。(開園時間は通常8時~17時) 2 折り紙や工作の指導を行う(すでに折り紙が展示されているクラスもある)。 3 同僚教諭に、日本の幼児教育を紹介する。 4 授業カリキュラムについて助言する。 5 県内の他の幼稚園の教諭にセミナーを行ったり、巡回指導を行う。(子供達はカザフ語しか話せず園内の会話はカザフ語で行われているが、モンゴル語のできる教師の通訳を介して活動が可能。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ カシオキーボード ラジカセ カザフスタンやロシアの弦楽器				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 正教諭(幼稚園教諭免許所持者)6名 補助教諭 6名 21~45歳 1クラスに正教諭1名・補助教諭1名が入っている 指導対象者:園児(2~7歳)150名(6クラス同僚や県内の幼稚園教諭)				6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語(レベル:) ○ カザフ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: モンゴルの幼稚園教諭の必要資格 ・ 実務経験3年程度 理由: 日本の幼児教育と比較した指導を行うため。				
概 地 況 況	気候(大陸性気候) 気温(730 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 (JL 037 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[モンゴル 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Tsetserlegiin bagsh			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育	プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム				
中・小分類: 基礎教育	課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オブス県庁 (現地公用語) Ubs aimgiin zasag dargiin tamgiin gazar					
	2) 配属先名 (日本語) オブス県教育文化局 (現地公用語) Ubs aimgiin bolovsrol soyliin gazar					
	3) 配属先所在地 首都(ウランバートル市)から 北西方向 1300Km オブス県オランゴム市 主要都市(ウランバートル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オブス県内の30の小学校及び24の幼稚園(市内は6つの幼稚園)を管轄している。初等教育・幼児教育・数学・理科・外国語等11の部署に分かれ、各部署に指導主事が在籍している。予算は370万Tg(約37万円)。外国の援助は現在なし。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは現在「知識注入型」の詰め込み式から「子ども中心の教育」「自ら考える教育」(新指導要領・2005年9月施行)へ教育改革を進めている。そのような背景のもと、オブス県教育文化局では、情操教育が重要であるという考えから、小学校教諭と幼稚園教諭の協力隊員の要請に至った。特に幼稚園教育の指導主事は、日本の「身近なものを使用した教育方法」「子どもの自主性、創造性を伸ばす方法」に関心がある。日本の幼稚園で経験のあるボランティアからそのような教育方法を学びたい意向である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. オブス県内の幼稚園への巡回指導(モンゴル側の同僚と協力して、音楽、体育、工作等子ども達の表現力を生かす子ども中心の幼児教育の実践方法を紹介する。) 2. 教育文化局主催の幼稚園教諭への研修会・セミナーにおいて「子ども中心の教育」の教育方法を紹介する。 3. 教師用の教材作成への協力 県内の幼稚園教諭に日本の幼児教育の理論や方法を指導することを要請されているが、園児(4~6歳)と直接接する機会も多くなるので、実践を通しての指導も必要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性・幼児教育指導主事・30代			6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: CPが女性を希望 ・ 幼稚園教諭免許 理由: ・ 指導経験 理由: 巡回指導のため経験が必要					
概況	気候(大陸性気候) 気温(30~-30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 (JL 037-05-1-06)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[モンゴル 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Tsetserlegiin bagsh			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol Soyol Shinjleh Uhaani Yam					
	2) 配属先名 (日本語) バヤンズルフ区第61幼稚園 (現地公用語) Bayanzurkh duureg 61 dubjeer tsetserleg					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年設立。280人の園児に就学前の教育を行っている。当幼稚園の教育目標は就学前の幼児に、新指導要綱に即した「子ども中心の幼児教育」を実践し、子どもの可能性を伸ばすことである。職員数は46人で、園長・主任の他14名の教員、12名の助教員が幼児教育に関わっている。2002年には区及び市の優秀幼稚園に選ばれ、2004年には大統領賞を受賞している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは社会主義時代の教育方法を踏襲している幼稚園が多く、「詰め込み式」「教師の権威が絶対」「非個人的な指導法」という特徴が散見される。当幼稚園の現園長は日本への滞在経験があり、日本で視察した幼稚園の手法を取り入れている。具体的には、整理整頓・掃除など生活習慣に関する教育方法や、日本の子どものニーズを大切に方法の実践を取り入れているが、現状ではそのような教育の実務経験を有する人材が在籍せず、現場での経験者による実地指導が必要なことから要請が提出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 幼稚園教諭に対し日本の幼児教育の姿勢を紹介する。具体的には以下の活動を行う。 1. 子供を中心とした教育方法の実践 2. 子供の発達のための教材作成協力 3. 1, 2の教諭達への指導・協力 音楽の指導(歌等)・体育や絵、数の遊びによる指導も含め全般的な事柄が期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒 経験10年、対象となる園児は4歳~6歳			6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: ・ 実務経験2年以上 理由:					
概地域	気候(大陸性気候) 気温(30~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ネパール語 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Kindergarten Education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民エンパ		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children, and Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) ネパール子供福祉組織 (現地公用語) Nepal Children's Organization					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東方向 1 Km ナクサル カトマンズ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年に設立された、子供を対象とした福祉分野での草分け的存在のNGO。創立者は現王妃の母親である。ホームレス、孤児、身体障害など、恵まれない境遇に置かれている子供のために、様々な形態の児童保護施設(孤児院、親が収監中の子供、紛争地帯から避難民対象等)を全国10ヶ所で運営している。その内、カトマンズ市内には、約300人を収容する孤児院と、親が収監中の子供を保護するプロテクションセンターがある。予算規模は総額6500万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 孤児院と収監中の子供を保護するプロテクションセンター内には幼稚園が併設されており、これらの幼稚園においては、シュタイナーメソッドが導入されている。設備・教育内容はある程度確立されているものの、インドでこの教育方法を学んだ教員も、指導内容がマンネリズムに陥りがちになっている。海外からボランティアを受け入れることにより、お互いの持つ教育方法・手法をシェアし、更なる教育レベルの向上を期待して本要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 同僚職員と共に、以下の活動を行う。 (1) 幼稚園教諭としてマンパワー的活動 (2) 新しい指導方法(絵、遊戯等)の紹介・導入 (3) 各種行事の企画・運営の支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 シュタイナー教育に必要な教材類					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 孤児院: 女性4人(内、ボンベイシュタイナー学校での留学経験がある者が3名) 23-45歳、短大卒レベル プロテクションセンター: 女性2人 40歳台(内、1名は短大卒レベル)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ネパール 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 学歴社会のネパールでは必須					
概地況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月28日

調査者名: 久保 さとみ

要請番号 (JL 052 - 05 - 0 - 06)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
スリランカ	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [英 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	kindergarten education			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名: プランテーション労働者生活改善			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エステートインフラ省 (現地公用語) Minister of Community Development and Estate Infrastructure				
	2) 配属先名 (日本語) PHDTゴール (現地公用語) Plantation Human Development Trust (PHDT), Galle Regional Office				
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 南東方向 約120km ゴール県アクミーマナ 主要都市(ゴール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.9時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プランテーション人的開発基金(PHDT)は、紅茶・ゴム・椰子等のプランテーション/エステート地域住民に対する福利厚生事業を行う機関である。エステート住民の生活向上を目的に住環境の整備や保健衛生福祉活動を主要業務としている。スリランカ中南部7箇所地方事務所を配し、約450のエステートを所轄している。ゴール地方事務所は7つの民営会社所属の57のエステートを所轄している。年間予算はPHDT全体で10万US\$である。ノルウェー、オランダ、UNICEF等からの資金援助あり。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PHDTゴール地方事務所の所轄地域には57のエステートがあり、約150の託児所(0~5歳児対象)が存在する。託児所の保育士はほぼ全員がPHDT本部の養成コース(45日間)を修了し、ある程度の経験も有している。しかしながら、これら保育士は保育・幼児教育全般において十分な知識、技術を有しているとは言い難く、協力隊員による技術支援が必要と判断され隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 PHDTゴール地方事務所が所管するエステートを巡回し託児所に関する以下の協力支援を実施する。①個々の託児所を巡回し保育士に対して保育・幼児教育全般について知識、技術向上のための支援、助言を行う。②複数の託児所の保育士を対象として保育・幼児教育全般に関する知識、技術向上のためのワークショップを企画し、開催・運営する。内容は乳幼児の健康増進に関する事項、保育・幼児教育実技、環境整備等基本項目が中心。③保護者およびエステート関係者(スタッフ、責任者)への保育知識、技術に関する啓蒙活動を行う。赴任当初は1箇所のエステートに1~3ヶ月程滞在し対象を絞って活動を実践するが、その後は必要に応じて地方事務所等を拠点とした広範囲を対象とした活動となる活動形態となる可能性もある。託児所対象年齢は0~5歳児まででありこの年齢層に対応する実務経験が求められるとともに地方巡回のための体力と英文報告書作成の能力が求められる。また、必要に応じて村落開発普及員隊員との協力活動も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PHDTゴール事務所; パソコン、FAX、コピー機、プリンター等 (ワークショップ開催のための教材等は隊員自らが作成することになる。)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PHDTゴール事務所(スタッフ; 18人±α); プロジェクトオフィサー(ヘルス)、社会啓発担当官、プロジェクト実施担当官等 指導対象者; エステート保育士(20代~50代、PHDT養成コース(45日)受講)、保護者・エステートヘルススタッフ(公衆衛生助産婦、福利厚生担当官等)			6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語 (レベル:) ○ 英語 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 配属先には幼児教育の充実を図りたい意向があるため ・ 実務経験5年程度 理由: ワークショップ・巡回指導中心の活動となるため ・ 保育士(女性) 理由: 対象が乳幼児(0~5歳)であるため ・ 女性 理由: 保育士は全員が女性であり、妊産婦との関わりもあるため				
概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月28日

調査者名: 久保 さとみ

要請番号 (JL 052 - 05 - 0 - 07)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	kindergarten education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名: プランテーション労働者生活改善				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エステートインフラ省 (現地公用語) Minister of Community Development and Estate Infrastructure					
	2) 配属先名 (日本語) PHDTハットン (現地公用語) Plantation Human Development Trust (PHDT), Hatton Regional Office					
	3) 配属先所在地 首都 (コロンボ) から 東 方向 約120km スワラエリア県ハットン 主要都市 (ハットン市内) までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プランテーション人的開発基金(PHDT)は、紅茶・ゴム・椰子等のプランテーション/エステート地域住民に対する福利厚生事業を行う機関である。エステート住民の生活向上を目的に住環境の整備や保健衛生福祉活動を主要業務としている。スリランカ中南部7箇所に地方事務所を配し、約450のエステートを所轄している。ハットン事務所は7つの民営会社所属の70のエステートを所轄している。年間予算はPHDT全体で10万US\$である。ノルウェー、オランダ、UNICEF等からの資金援助あり。ハットン事務所はWUSC(カナダNGO)との連携事業も実施している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PHDTハットン地方事務所の所轄地域には70のエステートがあり、約320の託児所(0~5歳児対象)が存在する。託児所の保育士はほぼ全員がPHDT本部の養成コース(45日間)を修了し、ある程度の経験も有している。しかしながら、これら保育士は保育・幼児教育全般において十分な知識、技術を有しているとは言い難く、協力隊員による技術支援が必要と判断され隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 PHDTハットン地方事務所が所管するエステートを巡回し託児所に関する以下の協力支援を実施する。①個々の託児所を巡回し保育士に対して保育・幼児教育全般について知識、技術向上のための支援、助言を行う。②複数の託児所の保育士を対象として保育・幼児教育全般に関する知識、技術向上のためのワークショップを企画し、開催・運営する。内容は乳幼児の健康増進に関する事項、保育・幼児教育実技、環境整備等基本項目が中心。③保護者およびエステート関係者(スタッフ、責任者)への保育知識、技術に関する啓蒙活動を行う。赴任当初は1箇所のエステートに1~3ヶ月程滞在し対象を絞って活動を実践するが、その後は必要に応じて地方事務所を拠点とした広範囲を対象とした活動となる予定である。託児所対象年齢は0~5歳児まででありこの年齢層に対応する実務経験が求められるとともに地方巡回のための体力と英文報告書作成の能力が求められる。また、必要に応じて村落開発普及員隊員との協力活動も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PHDTハットン事務所; パソコン、FAX、コピー機、プリンター等 (ワークショップ開催のための教材等は隊員自らが作成することになる。)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PHDTハットン事務所(スタッフ; 18人±α); マネージャーヘルス1人 指導対象者: ・エステート保育士(20代~50代、PHDT養成コース(45日)受講)、保護者 ・エステートヘルススタッフ(公衆衛生助産婦、福利厚生担当官、エステートドクター等)		6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語 (レベル:) ○ 英語 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 配属先には幼児教育の充実を図りたい意向があるため ・ 保育士 (女性) 理由: 対象が乳幼児(0~5歳)であるため ・ 実務経験5年程度 理由: ワークショップ・巡回指導中心の活動となるため ・ 女性 理由: 保育士は全員が女性であり、妊産婦との関わりもあるため					
概地域	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (23 °C位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月23日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号(JL 058 - 05- 1- 15)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベトナム	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベトナム 語])		
	GIAO DUC MAM NON		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 基礎教育		課題: 初等教育の質向上	
		プログラム名: 初等教育支援プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ダナン市教育訓練局 (現地公用語) SO GIAO DUC-DAO TAO THANH PHO DA NANG		
	2) 配属先名 (日本語) ダナン十月二十日幼稚園 (現地公用語) THUONG MAM NON 20-10, THANH PHO DA NANG		
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900Km ダナン市 主要都市(ダナン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダナン市教育局管轄下にある幼稚園で、小学校就学前教育を行っている。教員数40名、児童数650名。年間予算4万5千USDのうち、3割は政府から、7割は通園費などで得た収入による幼稚園独自予算となっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員派遣によって1. 日本における幼稚園における指導方法、技術を取り入れること、2. 各種レクリエーション、イベント等の企画、運営方法の知識を得る、3. 異文化交流を通して児童の見識を深めるとともに教師への新たな知識や見方などを得るための動機付けを図ることを期待している。とくに、ベトナムでは、美術、音楽、体育といった情操教育科目専門の教諭が不足しており、同幼稚園でも体育の知識を持った教諭は不在となっていることから、隊員要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同幼稚園は19クラスから成っているが、そのうち、3~6歳児を対象として以下の業務を行いながら、他教諭とも協力してレクリエーション、体育祭などといったイベントの企画から実践までの一連の業務についての知識・技術を他教諭に伝え、教育の質の向上を図る。 1. 10分弱の毎朝の体操の時間を担当する。 2. ベトナムにおけるカリキュラムに沿った体育指導を2~3コマ/日、週12コマ行う。1コマ20~25分、児童数38~40名。 3. その他、クラス担当教師と協力してクラス運営に関わる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 65名(国家公務員教諭19名、契約教諭21名、その他職員25名) 指導対象者 園児650名(1~6歳)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語(レベル:) ○ 英 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 慣習上の理由 ・ 実務経験2年 理由: 実践力が求められるため。 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 業務遂行上必要なため。 ・ 短大卒 理由: 同僚教員が短大卒以上のため。		
概地域	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月24日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号(JL 058 - 05- 1 - 16)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベトナム	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベトナム 語])		
	GIAO DUC MAM NON		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 基礎教育		課題: 初等教育の質向上	
プログラム名: 初等教育支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ダナン市教育訓練局 (現地公用語) SO GIAO DUC-DAO TAO THANH PHO DA NANG		
	2) 配属先名 (日本語) ダナン十月二十日幼稚園 (現地公用語) THUONG MAM NON 20-10, THANH PHO DA NANG		
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900Km ダナン市 主要都市(ダナン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダナン市教育局管轄下にある幼稚園で、小学校就学前教育を行っている。教員数40名、児童数650名。年間予算4万5千USDのうち、3割は政府から、7割は通園費などで得た収入による幼稚園独自予算となっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員派遣によって1. 日本における幼稚園における指導方法、技術を取り入れること、2. 各種レクリエーション、イベント等の企画、運営方法の知識を得る、3. 異文化交流を通して児童の見識を深めるとともに教師への新たな知識や見方などを得るための動機付けを図ることを期待している。とくに、ベトナムでは、美術、音楽、体育といった情操教育科目専門の教諭が不足しており、同幼稚園でも知識を持った教諭が不足していることから、隊員要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同幼稚園は19クラスから成っているが、そのうち、3~6歳児を対象として以下の業務を行いながら、他教諭とも協力して園内でレクリエーションやイベントの企画から実践までの一連の業務についての知識、技術を他教諭に伝え、教育の質の向上を図る。 1. 3~6歳児を対象として、美術、音楽の授業を担当する。 2. その他、クラス担当教師と協力してクラス運営に関わる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 65名(国家公務員教諭19名、契約教諭21名、その他職員25名) 指導対象者 園児650名(1~6歳)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語(レベル:) ○ 英 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 慣習上の理由 ・ 実務経験2年 理由: 実践力が求められるため。 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 業務遂行上必要なため。 ・ 短大卒 理由: 同僚教員が短大卒以上のため。		
概地域	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月16日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 0 - 16)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
	kindergarten education		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度1次隊	
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類:		分野: 教育	
中・小分類:		課題: 技術教育・職業訓練の拡充	
プログラム名: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アジスアベバ市政府教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Education Bureau		
	2) 配属先名 (日本語) コトベ教育大学 (現地公用語) Kotebe Teacher's Training College		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年創立の、幼稚園・小・中・高校教師を養成するための教員養成大学。語学、社会科学、自然科学、保健体育、教育の5学部を有する。年間予算は約700万ブル(1ブル≒14円)。社会人対象の夜間コースも設置されており、青年スポーツ文化省や、スポーツ委員会の職員等が通っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 幼稚園教師育成に必要な、理論と特に実践を備えた指導者が不足しているため。		
	2) 期待される具体的業務内容 1年間の幼稚園教諭育成コースは2004年に始まり、12月には1期生86名を送り出しているが、それ以前は3ヶ月のコースしかなかった。1年コースのカリキュラムは、当校で作成されたものをアジスアベバ教育局と政府の教育省が承認したもので、科目は以下のとおりである。①Pre-School Pedagogy ②Play ③Pre-School Organization & Management ④Child Psychology ⑤Health & Nutrition ⑥Environmental Education ⑦Children's Language Development ⑧Pre-Mathematics ⑨Music ⑩Physical Education ⑪Arts & Crafts ⑫Civics & Ethical Education ⑬Practice(現場で1ヵ月半) 隊員は実技と座学の講師として期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教育修士5名(学位は東欧圏で取得) Health & Science 1名(大卒) 栄養学1名(大卒)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 専門知識が求められているため ・ 幼稚園教諭免許 理由: 理論に基づいた指導が求められている ・ 実務経験5年 理由: 教務主任クラスの経験が必要		
概況	気候(良好) 気温(0-30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日:

調査者名: 高橋 ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05 - 0 - 07)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジェール	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[フランス 語])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
				2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministere de l'Education de Base et de l'Alphabetisation					
	2) 配属先名 (日本語) マラディ幼稚園監督局 (現地公用語) Inspection de l'Enseignement de Base 1 commune					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マラディ市 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(高速バス約 9 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含む JICA 専門家、ボランティア) マラディ初等教育監督局はマラディ市内の小学校及び幼稚園を管轄し、運営管理指導、教諭に対する指導をおこなっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では幼児教育専門の教育者養成機関がなく、小学校教諭経験者がそのまま幼稚園教諭になっている例が多い。また幼稚園は小学校入学前の準備教育機関と見なされていることから、その教育方針もつめこみ式の小学校のものをそのまま当てはめている傾向がある。そこで、現地教諭達が幼児教育に関する認識を新たに、より広い視野を持てるよう、実践的で新しい教育方法を提案し、教諭の質と幼稚園の教育レベルを向上させることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 マラディ市内の公立 5 園、私立 3 園を巡回し、子供達に手遊びや運動遊び、ゲーム、歌、ダンス等の遊びを取り入れた教育や、手洗い指導等の衛生教育を行うとともに、現地教諭に対して、楽しみながら学ぶことの大切さを認識させ、その指導法をアドバイスしていく。また現地教諭対象の講習会開催等を通じて、身近な材料を利用した遊具や教材の作り方、及びそれらを利用した指導法を紹介していくことも期待されている。なお、当国には複数の幼稚園教諭隊員が派遣されていることから、他隊員と連携した活動も積極的に進める。現地の教育方針を理解した上で、より良い影響を与えていけるような柔軟性が必要とされる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 巡回する園によるが、一部固定遊具、簡単なおもちゃ					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 初等教育監督官(50歳代男性) ザンデール幼稚園監督官(40歳代女性) 幼稚園園長		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ハウサ 語(レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 教諭へのアドバイスをするため。 ・ 実務経験 3 年程度 理由: これまでの経験を活かすことが必要となるため。					
概況	気候(サヘル) 気温(15~45 °C 位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年6月16日

調査者名: 真鍋 真

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 22)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タンザニア	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語 [英 語]) kindergarten education		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1次隊
		2	18年度 2次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育セクター開発計画支援	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育セクター開発計画支援	
プログラム名: 教育のアクセス拡充及び質の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education and Culture		
	2) 配属先名 (日本語) コログウェ幼児教育大学 (現地公用語) Korogwe Early Education College		
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北西方向 300Km タンガ州コログウェ県 主要都市(コログウェ市内)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に小学校と保育園、幼稚園を始め、2002年に幼児教育大学を開校した。生徒数Diplomaコース13名、Certificateコース21名、教員数7名、年間予算はUS\$16,000である。生徒の多くは現職の教師であり、配属先からのスポンサーを得ている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同僚教師は長い経験を持つものが多いが、指導内容に広がりが見られない。幼児教育に係る幅広い内容を指導できる人材が求められた。教育省認可のカリキュラムを作成し、授業を行っているが、改善すべき部分が多く、カリキュラム・シラバスの改訂も必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・隊員はシラバスを元に大学にて幼児教育の授業を行う。 ・学校自体が新しく、指導内容にもまだ改善の余地があるため、実務経験を活かし新しい指導法も取り入れた授業の展開が期待される。 ・同校では、小学校、保育園、幼稚園を併設しており、隊員が実際に子どもたちに指導しながら教師を指導していく、インスクールプログラムの推進も期待されている。 ・特に、楽器(太鼓等)、踊り、劇を取り入れた情操教育の指導が求められている。 ・教室内で使うような教材マテリアルの作成を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数7名 18から55歳の生徒(現職教員が多い)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・幼稚園教諭免許 理由: ・実務経験3年程度 理由:		
概況	気候() 内陸性気候 () 気温(28 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月11日

調査者名: 水野茂博

要請番号 (JL 327 - 05 - 0 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	kindergarten education			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類:	分野: 教育・人的資源開発		プログラム名: 幼児教育の改善		
中・小分類:	課題: 教育・人的資源開発				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO				
	(現地公用語) NGO				
	2) 配属先名 (日本語) シバケア幼稚園				
	(現地公用語) Sheba Care Nursery & Preschool				
3) 配属先所在地 首都(ロゾー)から 方向 Km					
ロゾー 主要都市(市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 設立3年目の私立幼稚園。運営は月謝と寄付による。園児は、1-2歳が12名、2-3歳が14名、3-5歳が12名、教諭は4名。年間予算は、US\$26000。 仏語・西語・現地語の教育も行われている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 幼稚園教育の資格を持つ教諭が2名であるが、技術レベルは高くない。 ドミニカでは、幼稚園は小学校入学前の準備教育機関とみなされているが、政府の管轄下にないため個人やNGOによって運営されており、幼稚園教育としてまだ確立していない。 園児への直接指導と、教諭の質を向上させることが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 園児に、手遊び、運動遊び、遊戯、図画工作等を取り入れた教育を行うとともに、現地教諭に対して、楽しみながら学ぶことの大切さを認識させ、その指導法をアドバイスしていく。また、身近な材料を利用した、遊具や教材の作り方の紹介も期待されている。現地の教育方針を理解した上で、より良い影響を与えていけるような柔軟性が必要とされる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス事務用品(コンピュータ、TV、ビデオ)、玩具、本、文房具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代(経験10年、有資格) 20歳代(経験2年、有資格) 20歳代(経験3年、無資格) 30歳代(経験2年、無資格、乳児担当)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 全教諭が女性である。保護者の認識 ・ 幼稚園教諭免許 理由: ・ 実務経験2年程度 理由: 現場での即戦力が求められるため				
概況	気候(高温多湿) 気温(30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月25日

調査者名: 仲間 和男

要請番号 (JL 331 - 05 - 1 - 18)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語]) Guarderia Infantil			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 貧困対策		プログラム名: 人的資源開発プログラム		
中・小分類: 教育		課題: 教育サービスの充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 (現地公用語) Ministerio de Bienestar Social					
	2) 配属先名 (日本語) ビジャロエル孤児院 (現地公用語) Albergue Infantil Padre Julio Villaroel Ocafia					
	3) 配属先所在地 首都 (キト市) から 南 方向 650Km ロハ県ロハ市 主要都市 (キト市) までの交通手段及び所要時間 (飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 孤児、家庭に問題のある児童などを預かる孤児院。現在、2~12歳まで約80名の子供が生活しており、衣食住、教育、健康など生活全てを管理している。年間予算85,000ドル。就学孤児は学校に通い、未就学児のために院内で幼稚園を開いている。躰など家庭教育に当たる部分まで含めて人格教育を志している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 孤児院で生活している子供たちに対する情操教育、学校教育の補講授業の必要はあるが、限られた予算では教師を増員させることは難しい。初代隊員が音楽と数学、体育隊員がレクリエーションや運動を指導し、子供たちの成長に良いと高い評価を得た。現在活動している隊員は柔軟性を持ち、音楽とレクリエーションを担当する傍ら算数の指導法を同僚教師に伝授している。同配属先においては隊員の指導法等学ぶ点が多く、引き続き同じ分野の隊員を要請したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 幼稚園児の情操教育を担当する。現隊員は音楽とレクリエーションを担当する傍ら、学習の遅れた児童 (12歳未満) への補講学習も手伝っている。孤児院においては、精神的に安定を得にくい子供たちへの人格形成が重要であり、夏季休暇の野外活動等様々な企画・行事を通して子供たちの健全な育成に協力することが期待される。幼児に直接指導するマンパワータ的な活動となる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、キーボード (Yamaha PSR-320)、ハーモニカ (20個)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 大卒、36歳、実務経験10年 各専門の教師5名、スタッフ12名で孤児院を運営			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 精神的に不安定な子供たちへの情操教育の必要					
概地域	気候 (高原気候 (2200m))	気温 (12-25 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月5日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05- 0 - 19)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
パラグアイ	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Profesora de Guarderia Infantil			2	18年度2次隊	
3	18年度3次隊					
大分類:	分野: 貧困への社会サービス充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の改善支援				
中・小分類:	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) コルディジェラ教育監督官事務所 (現地公用語) Supervision Pedagogica Zona 3 de Cordillera					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 西 方向 50 Km コルディジェラ県カアクベ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コルディジェラ教育監督官事務所は県内のカアクベ市、サン・ベルナルディーノ市、アトゥラ市の110校の教育機関を対象に、I.D.B.が支援する教員再教育や教授方法等のモニタリングを実施している教育文化省の機関で、1名の教育監督官、4名の教育指導員(幼児教育、基礎教育、中等教育、生涯教育)、2名の秘書を擁する。政府からの予算は人件費のみで、講習会の開催等の費用は参加者からの会費で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の幼児教育は主に年齢によって乳児保育園(0歳児～3歳児)、幼児保育園(4歳児)、就学前幼稚園(5歳児)に分けられるが、教育監督官事務所は主に就学前幼稚園とその教師のモニタリングを実施すると共に、教師再教育を目的とした講習会を定期的に開催している。現在、同地域で活動しているJOCV隊員(幼稚園教諭)が、これらの講習会で様々な教育手法を紹介しながら積極的な支援を実施しているが、講習会で取り上げられた教育手法を参加者が自らの職場で活用する等、徐々にではあるがその効果も現れ始めている。これらの活動を継続すると共に、日本の教育手法を紹介しながら教師の質的向上に寄与できる人材が引き続き求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 教育監督官事務所の幼児教育指導員と共に、就学前幼稚園の現職教師を対象に、主に次の活動を実施する。①講習会の開催:カアクベ市、サン・ベルナルディーノ市、アトゥラ市のそれぞれの市で月1回のペースで開催される就学前幼稚園の現職教師を対象とした講習会の企画・運営を支援する。また、テーマ策定やアイデア提供を行うと共に、受講者に対し様々な教育手法の紹介等を実施する。②地域の就学前幼稚園を訪問しながら現場教育の実態把握に努め、教師に対し必要に応じて助言を与える。③前任者によって開始された運動会等のイベントの企画・運営を引き続き実施する。これらの活動を通じて、「現在あるものを生かす」「課題達成のためのプロセスを大切に」「個々の子供の力を引き出す」等の意識を教師に植えつけながら、教育監督官事務所が推進している教員の意識改革を支援することが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 幼児教育指導員1名(幼児教育免許所持、経験14年、40歳代)。 指導対象者: 就学前幼稚園教諭約100名(基本的に幼児教育免許所持、経験1年から20年、20歳代から40歳代)。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 幼児教育に係る専門的な知識が求められるため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 13)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ベネズエラ	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度 3次隊	
	Profesora de Guarderia Infantil			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 基礎教育		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ポルトゲサ州スクレ県庁 (現地公用語) Alcadia del Municipio Sucre, Ed. Portuguesa					
	2) 配属先名 (日本語) 文化教育観光推進室 (現地公用語) Instituto Municipal de Cultura, Educacion y Turismo (IMCET)					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 480Km ビスクイイ市 主要都市(グアナレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スクレ県庁に所属し、県内地域の文化、教育、観光にかかる育成・開発を担当する。事務所は市の中央にあるプラザの周辺に建つ文化センターの中にある。具体的には文化センターの運営管理、各種文化教室の企画・実施、教育は地域内の教育施設の改善・整備、観光に関してはお祭りイベントの企画・実施、観光地開発等を行う。年間の予算は\$97,674。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市内中心部にある5年前にできた幼稚園で、午前と午後の交代制で、生徒と教諭は午前と午後で変わる。この2交代の園児全体は3歳から6歳までの500名で、教諭は32名。園長は午前と午後を総括し、副園長が午前、午後のそれぞれ2名が配置されている。現在、同幼稚園は特に問題なく運営されているが、しかし、これまで海外等の幼稚園と比較した経験がなく、また、園児の能力開発にかかる評価も行われていない。そこで、幼児教育が進んでいると思われる日本の幼稚園での指導方法や指導教材、しつけ教育等を取り入れたいと考えている。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 日本の幼稚園教育全般(方法、プログラム、教材等)の紹介 2 日本の幼稚園教育の考え方、園児への接し方等の基本的な教諭の態度の紹介 3 幼稚園全般にかかる現状の観察と日本との違いの指摘 4 当国の実情を考慮した幼稚園教育プログラムの提案					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼稚園にある総ての機材。足りないものは新たに購入が可能					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼稚園: 総括園長、女性、42歳 幼稚園: 副園長、女性、25歳 幼稚園: 副園長、女性、38歳 文化教育観光推進室: 室長、男性、45歳				6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 現地の教諭の指導 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力として期待					
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 片木辰弥

要請番号 (JL 507 - 05 - 0 - 02)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ブルガリア語]) Kindergartner			SV/短期等
	1 18年度1次隊			年 月 から
2 18年度2次隊				
3 18年度3次隊				
大分類:	分野: 国別事業計画未記載		プログラム名: 教育文化(日本語教育以外)	
中・小分類:	課題: 初等・中等・高等教育充実のための支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science			
	2) 配属先名 (日本語) ラドスト幼稚園 (現地公用語) Kindergarten - Radost			
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から南東方向 260Km スモリーヤン 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1歳から7歳児を対象とした市立幼稚園。幼稚園は2つの保育クラス、7つの園児クラス(約20名)に分けられる。現在の園児数は180名、教員数は16名、看護師4名、補助スタッフ18名である。年間の予算は約117,000USD(約1200万円)で、スモリーヤン市より配賦される。外国の援助は無し。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 園児教育の中で、日本の技法や日本文化を取り入れた情操教育の実施が主な要請目的である。また、他の同僚教師に対しても意見交換し、各教師のレベル向上につながることも期待されている。勤務形態は交代制で7時30分～13時30分、12時30分～18時30分に分かれている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本の技法や日本文化(歌・踊り・お茶・生花など)を取り入れた情操教育。 ・自然物(季節を感じ取れるようなもの)を利用した絵画造形制作。 ・3月の母の日に向けて行われる参観日で日本の歌、あそびを保護者に紹介。 ・5月の卒園の会で日本の歌、あそびを紹介。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、アコーディオン、遊具など。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長: 40歳代、同僚: 16名(大卒、平均年齢42歳) 指導対象者: 3歳～7歳児		6) 業務で使用する言語 ● ブルガリア語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・幼稚園教諭免許 理由: 幼稚園での活動に必要不可欠。 ・実務経験5年以上 理由: 同僚教師レベルを考慮すると必要不可欠。			
概況地域	気候(明確な四季) 気温(-20~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 片木辰弥

要請番号 (JL 507 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブルガリア	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ブルガリア語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Kindergarten Teacher			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 経済・社会インフラ等		プログラム名: 教育支援プログラム(日本語教育以外)		
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎生活の向上と人的資源の開発				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science					
	2) 配属先名 (日本語) ラドスト幼稚園 (現地公用語) Kindergarten "Radost" - Sevlievo					
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から 北東方向 200Km セヴリエヴォ市 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バスで約2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年スネジャンカ幼稚園(現ラドスト・2)が設立。次いで1970年 ビパルヴィ・ユーニ幼稚園(現ラドスト・1)が設立。2002年9月市内の二つの園が合併し「ラドスト幼稚園」となる。園児数は180名、教員数は16名、看護師4名、補助スタッフ18名である。年間予算は約160,000USD(約1750万円)。セヴリエヴォ市より配賦される。外国の援助は無し。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全日クラス8クラス、半日クラス2クラスのからなり、全日クラスの幼稚園児は3歳から7歳。4年間通園する。半日クラスは、6、7歳児が1年間通園する。特別教室においてエアロビクス、絵画、英語の授業を行っている。園長の意向として幼稚園児に対する情操教育の幅を広げるため、日本の幼児教育の技法及び異文化交流を取り入れたいというものがあり、派遣要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ブルガリア人同僚とともに、折り紙や日本の伝統的な遊びを保育に取り入れ幼児教育法の交流を図る。 ・昔話や日本のことを紹介する時間を設ける。 ・余暇の時間を利用した遊びや運動の積極的な指導、提案。 ・日本の文化を使用した教育方法を取り入れたい希望がある。 ・子どもと遊ぶことを心から楽しめ、日本文化を紹介できる事が必要。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アコーディオン、ピアノ、幼稚園で使う遊具全般					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長40歳代、大卒: 教師20名 指導対象者: 園児(3歳から7歳)、同僚教師			6) 業務で使用する言語 ● ブルガリア 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 幼稚園教諭として勤務するため。 ・ 実務経験2年 理由: 柔軟で視野の広い対応が求められるため。					
概 況	気候(明確な四季) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 片木辰弥

要請番号(JL 507 - 05- 1 - 02)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルガリア	(日本語) 幼稚園教諭 (職種コード 695)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ブルガリア語])			1 18年度1次隊	年 月 日 から
	Kindergarten Teacher			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 経済・社会インフラ等		プログラム名: 教育支援プログラム(日本語教育以外)	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎生活の向上と人的資源の開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 (現地公用語) Ministry of Education and Science				
	2) 配属先名 (日本語) プレジチカ幼稚園 (現地公用語) Kindergarten "Brezichka" - Panagyurishte				
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から 東方向 100Km パナギュリシテ市 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年に設立。ブルガリアの歴史的有名な地方都市(約2万人)での就学前学習を担当している幼稚園。園児数は約100名、教員数は9名、看護師1名、補助スタッフ9名で運営している。年間予算は約65,000USD(約700万円)。2004年1月、日本の草の根無償資金協力により暖房施設の改善を行う。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全日クラス4クラスからなる。全日クラスの幼稚園児は3歳から7歳。4年間通園する。2004年1月、日本の草の根無償資金協力による暖房システムの改善や日本のNGO団体より桜の木9本が寄贈されるなど、日本との関係が深く、関心も高い。こうした状況の中、幼稚園としては幼稚園児に対する情操教育の幅を広げるため、日本の幼児教育の技法及び異文化交流を取り入れたいというものが、派遣要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ブルガリア人同僚とともに、折り紙や日本の伝統的な遊びを保育に取り入れ幼児教育法の交流を図る。 ・日本の文化を使用した教育方法を取り入れたい希望がある。 ・子どもと遊ぶことを心から楽しめ、日本文化を紹介できる事が必要。 ・余暇の時間を利用した遊びや運動の積極的な指導、提案。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アコーディオン、ピアノ、CDラジカセ、幼稚園で使う遊具全般				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長50歳代、同僚教師(女性8名、幼稚園教諭、30~50歳代) 指導対象者: 園児(3歳から7歳)、同僚教師			6) 業務で使用する言語 ● ブルガリア語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 幼稚園教諭として勤務するため。 ・ 実務経験2年 理由: 柔軟で視野の広い対応が求められるため。				
概況	気候(明確な四季) 気温(-20~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 中元則晶

要請番号 (JL 227 - 05 - 1 - 24)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 数学教師 (職種コード 699)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [英 語]) mathematics education			1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 18年度 2 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野	プログラム名: 産業人材育成プログラム			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ワ技術短期大学 (現地公用語) Wa Polytechnic				
	3) 配属先所在地 首都 (アクラ) から 北西 方向 720Km アッパーウエスト州 ワ市 主要都市 (ワ) までの交通手段及び所要時間 (自転車 で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 全国各州 (10州) に1校ある教育スポーツ青年省所管の高等職技術訓練短期大学 (ポリテクニク)。学部は農業学部、秘書部、会計学部で生徒数は約240名。他のポリテクニクの生徒数1000名以上の規模と比較すると非常に小規模である。(調査は2005年5月のもので2005年中に新校舎が竣工され学部増設の予定: 新校舎建設資金の一部としてUS\$450,000を日本が援助) 年間予算 418.9億 (約2000万円)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム (理数科教育支援サブプログラム、技術職業教育訓練支援サブプログラム) の一環としての隊員要請。 本校は職業訓練分野での高等教育機関であり、学生は高校を卒業しているが数学能力が高くない。職業訓練技術及び理論を習得するために数学は必要不可欠であるが数学能力が高くないために理論、技術習得に支障をきたしている。少しでも数学能力を改善し、効果的な職業訓練ができるように本要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに入っている数学を全生徒に指導する。 通常学校の授業時間は9:50~15:50 授業時間は1時間120分 要請段階では週に何時間の授業を担当するかは決定していない。赴任後学校側と相談して担当授業数を決定する。 日本でいう短期大学や専門学校にあたるが、数学レベルは日本の理工系大学を卒業していれば対応できる。 差はあるものの計算力が低い、応用力 (論理的思考) が乏しいという点はよく見受けられる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし (学校にはコンピュータがあり、コンピュータ技術隊員 (JOCV) が授業を行っている)				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師2名 指導対象者は18~25歳くらいの学生			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (理工系) 理由: 大学卒が高等教育機関指導者の受入条件				
概況	気候 (熱帯・乾燥) 気温 (20~45 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号(JL 251 - 05 - 1 - 08)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	(日本語) 数学教師 (職種コード 699)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ポルトガル 語])			1	18年度2次隊	年 月 から
	Professor de Matematica			2	18年度3次隊	
	3	年度次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム				
中・小分類: 中等教育	課題: 中等教育における現職教員能力向					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio da Educação e Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) サモラマシエル中等教育校 (現地公用語) Escola Secundaria Samora Moises Machel					
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北方向 1135Km マニカ州シモイオ 主要都市(シモイオ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マニカ州州都シモイオの中心地にある中等教育校。2部制で中等教育前期(8, 9, 10学年)と後期(11, 12学年)を指導している。生徒数5000名(昼2700名、夜間2300名)。事務員35名、教員数85名。年間予算は、約3万USD。本年6月、理科実験室(物理、化学)の増築も含め改修工事が終了した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府は、中等教育の充実に向けて教員の再教育や実験を取り入れた授業を行いやすい環境整備(実験室の建設や実験機材の整備)に力を入れている。同校では、平成17年6月に理科実験室(物理、化学)が完成し、特に理数科に力を入れることになった。数学は、中学校から難しい内容になっているため、基本的な理解が出来ない学生が多い。この為、分かりやすい授業の教材開発に協力できる日本人ボランティアの要請が上がったものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 中等教育校(中学校及び高校)の数学の授業を受け持ち、モザンビーク人教師とともに指導する。 1. 数学カリキュラムにそった分かりやすい授業と教材の開発。 2. 練習問題や教師用指導書の作成。 3. 近隣中学校への講習会などによる協力。 4. 余暇活動を利用し日本文化紹介などを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 8名 指導対象者: 学生(16から20才男女)				6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教員として活動するため ・ 教諭免許(中高・数) 理由: 指導書作成を行うため					
概況	気候(高地気候) 気温(8-37 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号 (JL 331 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	(日本語) 数学教師 (職種コード 699)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語]) Educacion en Matematicas			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困対策	プログラム名: 教育改善プログラム				
中・小分類: 中等教育	課題: 社会サービスへのアクセス向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) ministerio de Educacion y Culturas					
	2) 配属先名 (日本語) エクアドル・スイス総合教育施設 (現地公用語) Unidad Educativa Experimental Ecuatoriano Suizo					
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 方向 Km ピチンチャ州キト市 主要都市(キト)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は私立・キリスト教系の幼・小・中(高等部あり)一貫校で全校生徒数は1260名、スタッフ数91名である。同校の創設者がスイス人であったことからスイスという名称が校名に添えられているが、現在特にスイスとのつながりはない。キリスト教系の学校ではあるが、宗教色は強くなく、誰にでも門戸は開放されている。同校の教育モットーは「総合的な人間形成」であり、クリティカルシンキングの視点を持ち、自分で考え、物事の解決を図ることができる能力を身に付けさせることを第一の目的としている。校長以下教育に対しては熱心な姿勢を持っており、当国では画期的な総合評価制度を取り入れるなど、常に前進することを心掛けている。年間予算は各生徒からの月謝からなる約600,000米ドルのみ。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は当国の公立の学校と比較して、学校の施設・設備が整っている。また、同校に入学するためには面接等の試験があり、児童生徒の質も一般の公立校と比べて高い。さらに、学校長以下の教育に対する姿勢・熱意も高い。学校長を始めとする教師スタッフ及び保護者も含めて、児童生徒の総合的な人間形成を実現するための努力を行っており、教育の質を高めることについては常に新しい知識・情報を求め、それを取り入れていく姿勢を持っている。そのような中、同校の教科教育の中で一番の懸念は算数・数学教育で、児童生徒の算数・数学嫌いが多いため、教科教授法に根本的な問題があると考えている。従って、その現状を打開するため、特に小学校教師たちに対する「子供たちを主体とした楽しい算数授業」についての知識・助言を期待して今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 同校の小学部教師たちに対し、「子供たちを主体とした楽しい算数授業」実施及び児童の算数能力向上を目的とした、授業案作成、指導法、教材作成とその使用等々について意見交換・助言、指導する。 教室でのモデル授業なども行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般教室、ホワイトボード等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 小学部教師28名(うち13名は年齢28-30歳くらいで経験年数1-2年の若い教師、残り15名は経験年数10年以上のベテラン教師)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 算数指導経験2年以上 理由: 活動上不可欠					
概地域	気候(高山性気候) 気温(10-25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SVA SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 込谷 晃

要請番号(JL 435 - 05- 1 - 07)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マーシャル	(日本語) 数学教師 (職種コード 699)	○新規 ●交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	mathematics education			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育の向上・青少年育成	プログラム名: 基礎理科教育改善プログラム			
中・小分類: 中等教育	課題: 小学校及び高校での算数・理科教育内容のレビューと教授法の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ジャルート高校 (現地公用語) Jaluet High School				
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ環礁)から 南東方向 237Km ジャルート環礁 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャルート高校は同国内に4校ある4年制公立高校の一つで、主にリック列島と呼ばれるジャルート環礁他近隣環礁からの生徒約350名が在籍している。教職員数は22名。2004年度年間予算は約12万US\$。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の学校教育における大きな問題の一つに、理数科学力の著しい低迷があげられる。原因は、初等及び中等教育過程において理数科目を十分に指導できる知識や技術のある現地教師が少ないことである。教育省では現地教師の再教育に取り組んでいるが、現地教師の再教育及び新規育成と並行して、現在の生徒に対して各学校で質の高い教育も提供することが求められていることから、引き続き派遣を要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に11年生～12年生(17～19歳)の代数を中心とした授業を、1日6コマ(1コマ45分)、週30コマ程度担当する。 2. 担当クラスの年間指導計画、授業内容、試験問題の作成から評価まで独自に行うことになる。 なお、教科書はアメリカ製のものを使用し、担当学年は学期によって変更になる可能性がある。生徒の学力は日本の中学生から高校生レベルと差が大きい。活動は生徒への直接指導が中心だが、現地教師への助言も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 英文タイプライター、印刷機、テープレコーダー、コンピュータ(英語版Windows)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、50歳代 数学担当教師: 男性、20～50歳代、3名 生徒のレベル: 日本の中学生程度			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ マーシャル 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 原則として大卒または教員免許が必須				
概況	気候(海洋性熱帯気候)	気温(27 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

